

「(仮称) 子どもにやさしいまち条例」
を考えるためのアンケート調査報告書
(案)

2023年●月

町田市

目次

第1章 調査の概要----- 7

1 調査の目的と種別-----	7
(1) 調査の目的-----	7
(2) 調査対象・実施方法-----	7
(3) 調査時期-----	7
(4) 回収状況-----	7
2 各調査の項目-----	8
(1) 【調査①】市内の小・中学校に通う児童・生徒-----	8
(2) 【調査②】市内に所在する高等学校の在学生-----	9
(3) 【調査③】18歳以上の市民-----	10
3 報告書の見方-----	11

第2章 調査の結果----- 13

1 共通質問の比較-----	15
(1) 子どもの権利について-----	15
(2) ほっとできる場所-----	19
(3) 困りごと・悩みごとについて-----	20
(4) 自身の気持ちについて-----	23
(5) 思い（意見）を伝えるイベントについて-----	25
2 【調査①】市内の小・中学校に通う児童・生徒の結果-----	26
(1) 基本属性-----	26
(2) 子どもの権利について-----	27
(3) 居場所について-----	34
(4) 困りごと悩みごとについて-----	36
(5) 自身の気持ちについて-----	43
(6) 思いを伝えるイベントについて-----	44
3 【調査②】市内に所在する高等学校の在学生の結果-----	47
(1) 基本属性-----	47
(2) 子どもの権利について-----	49
(3) 居場所について-----	55
(4) 困りごと悩みごとについて-----	56
(5) 自身の気持ちについて-----	63
(6) 意見を伝えるイベントについて-----	64

4	【調査③】18以上の市民の結果	66
(1)	基本属性	66
(2)	子どもの権利について	69
(3)	子育てについて	75
(4)	子どもの悩み・相談窓口について	79
(5)	市政・まちづくりへの子ども参画について	81
(6)	「子どもの権利」の施策について	82

資料編	調査票等について	87
-----	----------	----

調整中

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の目的と種別

(1) 調査の目的

「(仮称) 子どもにやさしいまち条例」を検討・策定するための基礎資料として、子どもの権利に関する意識や思いを把握するために、小学校から高校生までの子どもと18歳以上の市民に対して、アンケート調査を行いました。

(2) 調査対象・実施方法

本調査では、以下の3種類の調査を実施しました。

調査種類	調査対象	実施方法
調査①	市内の小・中学校に通う児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> 学校を通じた依頼 WEB回答 (Chromebookでの回答)
調査②	市内に所在する高等学校の在学学生	<ul style="list-style-type: none"> 学校を通じた依頼 紙又はWEB回答 (選択)
調査③	18歳以上の市民	<ul style="list-style-type: none"> 郵送 紙又はWEB回答 (選択)

(3) 調査時期

2022年10月11日(火)～25日(火)

(4) 回収状況

本調査の回収結果は以下の通りです。

区分	調査対象	発送数	回収数 (回収率)	有効回収数※ (有効回収率)
調査①	市内の小・中学校に通う児童・生徒	1,071	823 (76.8%)	823 (76.8%)
調査②	市内に所在する高等学校の在学学生	520	498 (95.8%)	496 (95.4%)
調査③	18歳以上の市民	2,000	861 (43.1%)	861 (43.1%)
	計	3,591	2,182 (60.7%)	2,180 (60.7%)

※ WEB回答と紙の調査票の重複回答を除いた結果

2 各調査の項目

(1) 【調査①】市内の小・中学校に通う児童・生徒

【調査①】市内の小・中学校に通う児童・生徒の調査項目は、以下の通りです。

大項目	問番号	調査項目	中学生のみ
1 基本属性	F 1	学年	
	F 2	性別	
	F 3	居住地域	
2 「子どもの権利」について※	問1	「子どもの権利」の認知度	
	問2	自分にとって大切だと思うこと	
	問3	自分にとって大切なことで、大人にもっと大切にしてもらいたいこと	
	問4	「町田市子ども憲章」の認知度	
3 居場所について	問5	ほっとできる場所	
4 困りごとや悩みごとについて	問6	困りごと、悩みごと	○
	問7	子どもの相談先の認知度	
		① 子ども専用相談ダイヤル「まこちゃんダイヤル」	
② ここなび			
③ チャイルドライン			
④ 話してみなよ東京子供ネット		○	
⑤ ヤング・テレホン・コーナー			
⑥ 子どもの人権110番			
⑦ こたエール			
問8	困った時に相談したいところ	○	
5 自身の気持ちについて	問9	自身の気持ち	
		① ひとりぼっちだと感じることはない	
		② 周りの人から大切にされている	
		③ 大人はあなたの話をよく聞いてくれる	
		④ 自分のことが好きである	
		⑤好きなこと、やりたいことができている	○
	⑥ 自身の気持ちや言いたいことを言える		
6 思いを伝えるイベントについて	問10	町田市の未来のまちづくりのイベントで大人に伝えたいこと	

※ 大項目2（「子どもの権利」について）は、調査①～③の共通項目

(2) 【調査②】 市内に所在する高等学校の在学学生

【調査②】 市内に所在する高等学校の在学学生の調査項目は、以下の通りです。

大項目	問番号	調査項目			
1 基本属性 ※1	F 1	学年			
	F 2	性別			
	F 3	家族構成			
	F 4	居住地域			
2 「子どもの権利」 について ※2	問1	「子どもの権利」の認知度			
	問2	自分にとって大切だと思うこと			
	問3	自分にとって大切なことで、大人にもっと大切にしてもらいたいこと			
	問4	「町田市子ども憲章」の認知度			
3 居場所 について	問5	ほっとできる場所			
4 困りごと や悩み ごとについて	問6	困りごと、悩みごと			
	問7	子どもの相談先の認知度 ① 子ども専用相談ダイヤル「まこちゃんダイヤル」 ② ここなび ③ チャイルドライン ④ 話してみなよ東京子供ネット ⑤ ヤング・テレホン・コーナー ⑥ 子どもの人権110番 ⑦ こたエール			
		問8	困ったり、悩んだ場合に相談したいところ		
5 自身の 考えに ついて		問9	自身の考え ① 孤独に感じることはない ② 周りの人から大切にされている ③ 大人はあなたの話をよく聞いてくれる ④ 自分のことが好きである ⑤好きなこと、やりたいことができる ⑥ 自分の気持ちや言いたいことを言える		
			6 意見を 伝える イベント について	問10	町田市の未来のまちづくりのイベントで 大人に伝えたいこと

※1 大項目1（基本属性）のF3（家族構成）以外は、調査①と共通項目

※2 大項目2（「子どもの権利」について）は、調査①～③の共通項目

(3) 【調査③】 18歳以上の市民

【調査③】 18歳以上の市民の調査項目は、以下の通りです。

大項目	問番号	調査項目
1 基本属性	F 1	年齢
	F 2	性別
	F 3	18歳未満の子どもの有無
	付問	(F 3で「いる」と回答した人)
	F 3-1	18歳未満で一番年長の子どもの年齢
	付問	(F 3で「いない」と回答した人)
	F 3-2	普段の子どものとの関わり
	F 4	家族構成
	F 5	居住地域
2 「子どもの権利」について※	問1	「子どもの権利」の認知度
	問2	子どもにとって大切だと思うこと
	問3	子どもにとって大切なことで、より大切にすべきと思うこと
	問4	「町田市子ども憲章」の認知度
3 子育てについて	問5	子育てしやすい環境に必要なもの
	問6	(F 3で「いる」と回答した人) 1日の中で子どもと会話をする時間
	問7	(F 3で「いる」と回答した人) 子どもと意見が合わない時の解決方法
	問8	(F 3で「いる」と回答した人) 市内の子育て支援の機関・窓口の認知度
4 子どもの悩み・相談窓口について	問9	子どもが相談しやすいと思う相談窓口
5 市政・まちづくりへの子ども参画について	問10	地域活動や市政運営において子どもの意見を聞くことの大切さ
6 「子どもの権利」の施策について	問11	「子どもの権利」の施策における取組の優先度 ① 子どもへの「子どもの権利」の普及・啓発 ② 子どもの保護者や地域への「子どもの権利」の普及・啓発 ③ 教育機関の教職員への「子どもの権利」の研修 ④ 子どもの居場所・遊び場づくりの支援 ⑤ 市政やまちづくりに子どもの意見を聞く機会の拡充 ⑥ 市政やまちづくりに子どもの意見を反映する仕組みづくり ⑦ 子どもの相談窓口の拡充
	問12	「子どもの権利」が守られているかを確認するために必要なもの

※ 大項目2（「子どもの権利」について）は、調査①～③の共通項目

3 報告書の見方

- 図・表中のn（回答者数）とは、基数となる実数のことです。
- 回答はn、回答者数を100%として百分率で算出しております。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがあります。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超えることがあります。
- 質問において、学年別など調査対象者の基本属性を中心としたクロス集計結果の図・表については、基本属性等に「無回答」があるため、全体の示す数値と一致しないことがあります。
- クロス集計において、n（回答者数）が少なく、分析に適さない場合は、分析をしていません。
- 複数回答ができる質問の図は、回答が多い選択肢の順で並べています。
- 調査間で選択肢の表現が異なる場合、各調査の選択肢を表記しています。
- 調査①は「小・中学生」、調査②は「高校生」、調査③は「18歳以上の市民」として略称を使用しています。

第2章 調査の結果

第2章 調査の結果

1 共通質問の比較

(1) 子どもの権利について

【小・中学生】：問1

子どもには大切な「子どもの権利」があります。

「自由に遊んで、学校で勉強ができること」「ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること」「自分の思っていることを言えて、やりたいことができること」「怖い思いをしたり、痛いことをされたりしないこと」などです。

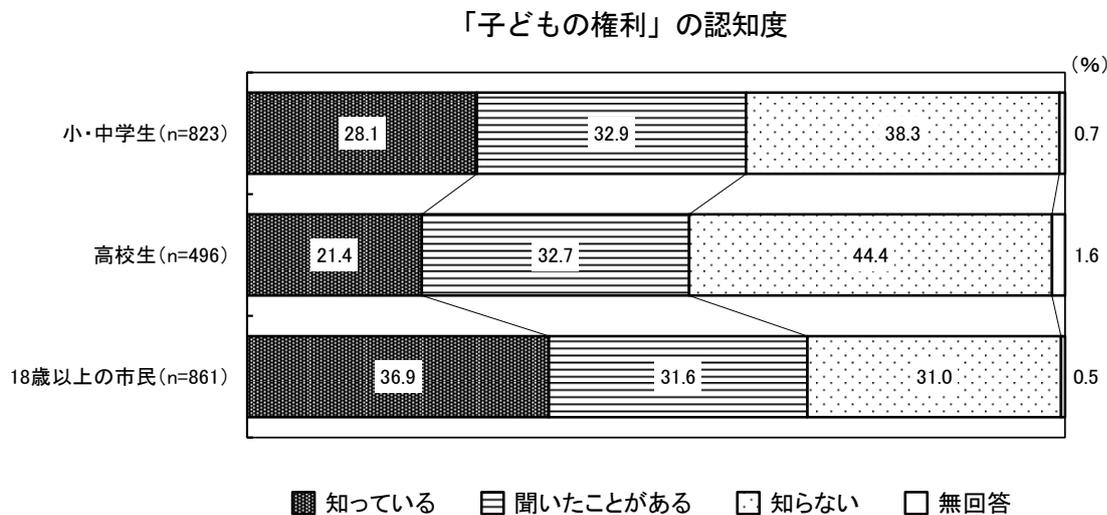
あなたは、そんな「子どもの権利」を知っていましたか。

【高校生】【18歳以上の市民】：問1

子どもには大切な「子どもの権利」があります。

「自由に遊んで、学校で勉強ができること」「ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること」「自分の思っていることを言えて、やりたいことができること」「怖い思いをしたり、痛いことをされたりしないこと」などです。

あなたは、そんな「子どもの権利」をこのアンケートの前に知っていましたか。



	最も多い項目	%
小・中学生	知らない	38.3
高校生	知らない	44.4
18歳以上の市民	知っている	36.9

【小・中学生】【高校生】：問2

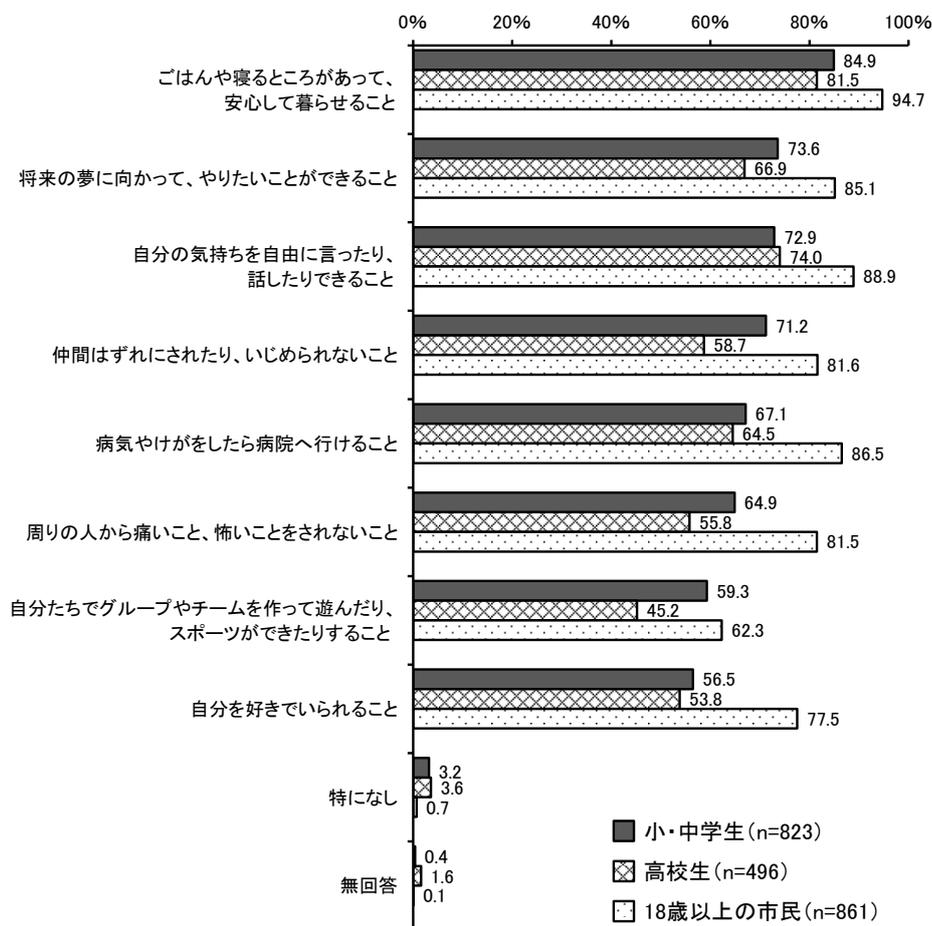
あなたが、自分にとって大切だと思うことを次の中から選んでください。
あてはまるものをすべて選んでください。

【18歳以上の市民】：問2

あなたが、子どもにとって大切だと思うことを次の中から選んでください。
あてはまるものをすべて選んでください。

- 18歳以上の市民は、小・中学生、高校生と比べて「自分を好きでいられること」では、小・中学生、高校生よりも20ポイント以上、また「仲間はずれにされたり、いじめられないこと」、「病気やけがをしたら病院へ行けること」、「周りの人から痛いこと、怖いことをされないこと」は、高校生よりも20ポイント以上高くなっています。

【小・中学生】【高校生】自分にとって大切だと思うこと
【18歳以上の市民】子どもにとって大切だと思うこと
(複数回答)



	最も多い項目	%
小・中学生	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	84.9
高校生	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	81.5
18歳以上の市民	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	94.7

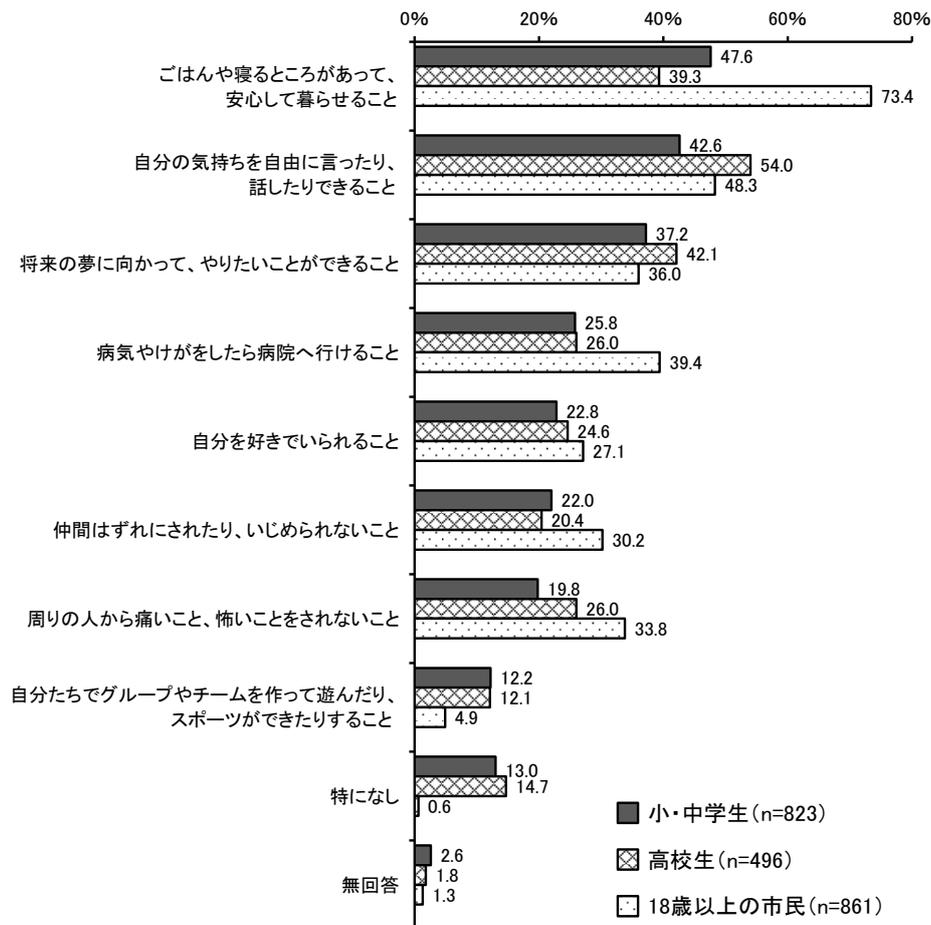
【小・中学生】 【高校生】 : 問3

あなたが自分にとって大切なことで、大人にもっと大切にしてもらいたいことを次の中から選んでください。あてはまるものを3つまで選んでください。

【18歳以上の市民】 : 問3

あなたが、子どもにとって大切なことで、より大切にすべきと思うことを次の中から選んでください。あてはまるものを3つまで選んでください。

【小・中学生】【高校生】 自分にとって大切なことで、大人にもっと大切にしてもらいたいこと
 【18歳以上の市民】 子どもにとって大切なことで、より大切にすべきと思うこと
 (複数回答 (3つまで))



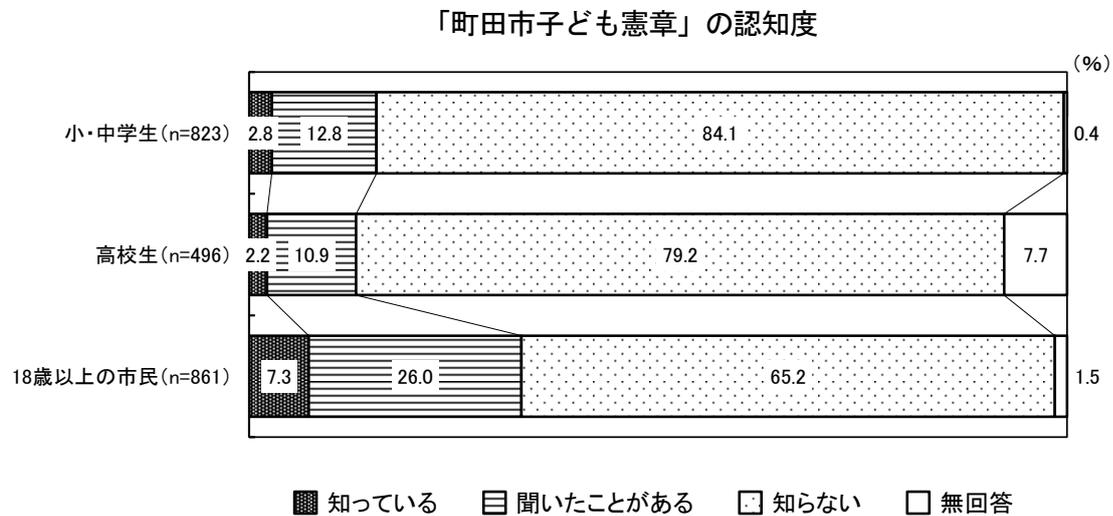
	最も多い項目	%
小・中学生	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	47.6
高校生	自分の気持ちを自由に言ったり、話したりできること	54.0
18歳以上の市民	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	73.4

第2部 調査の結果

【小・中学生】 【高校生】 【18歳以上の市民】：問4

あなたは、「町田市子ども憲章」を知っていますか。

- 「町田市子ども憲章」を「知っている」割合は、いずれも1割未満となっています。

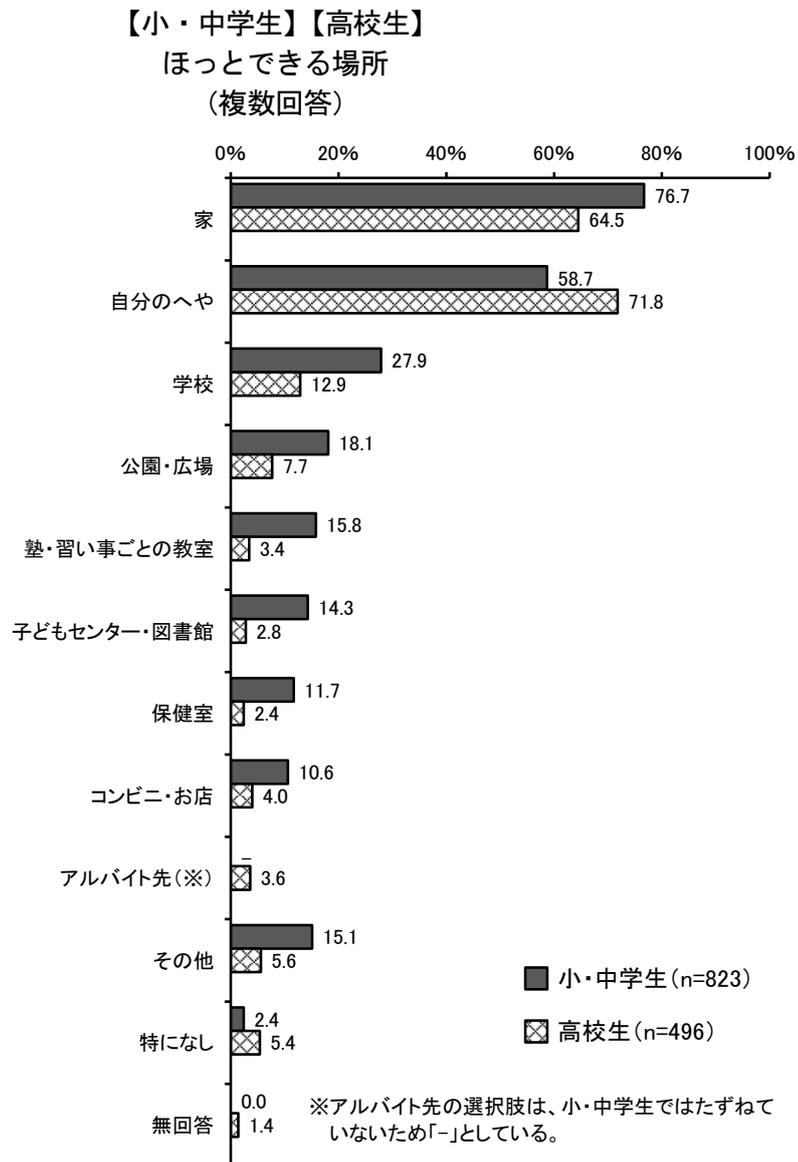


(2) ほっとできる場所

【小・中学生】 【高校生】 : 問5

あなたが、ほっとできる場所はどこですか。あてはまるものをすべてえらんでください。

- その他の回答では、「お風呂」や「トイレ」のほか、「祖父母の家」、「友達の家」といった回答がみられました。



	最も多い項目	%
小・中学生	家	76.7
高校生	自分の部屋	71.8

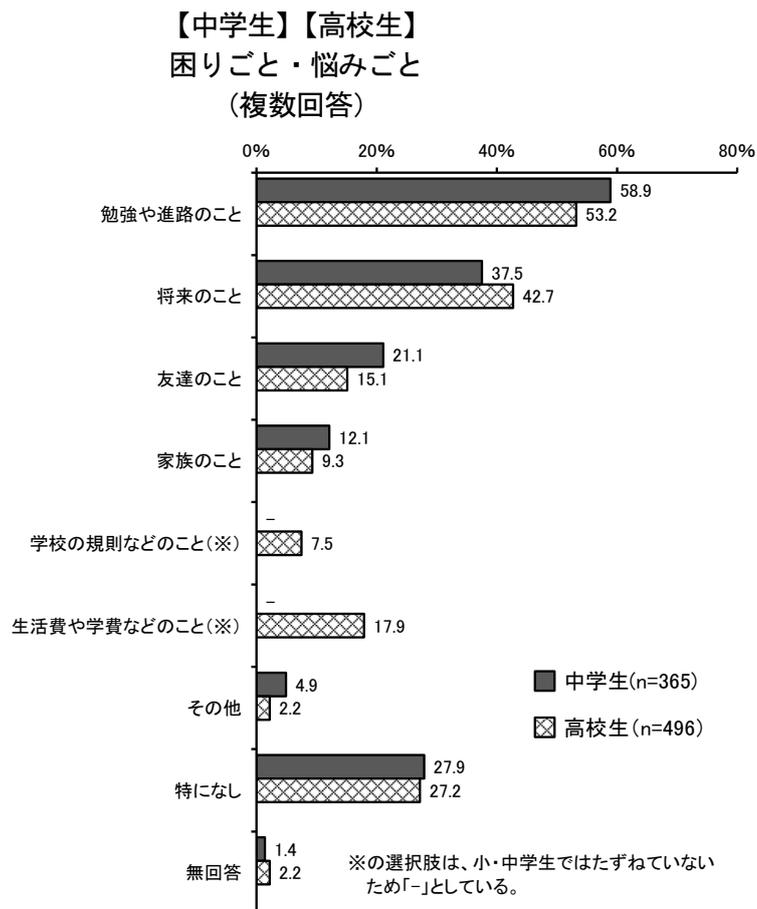
(3) 困りごと・悩みごとについて

【小・中学生（中学生のみ）】：問6

あなたは困っていたり、悩んでいたりはありますか。
あてはまるものをすべてえらんでください。

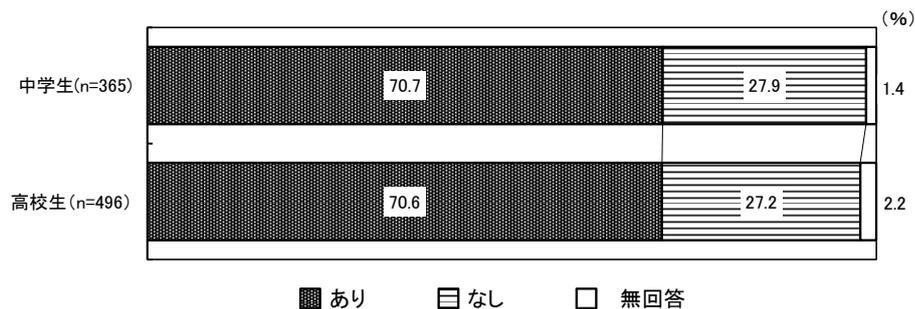
【高校生】：問6

あなたは次のような困りごと、悩みごとはありますか。
あてはまるものをすべて選んでください。



	最も多い項目	%
小・中学生	勉強や進路のこと	58.9
高校生	勉強や進路のこと	53.2

○参考：困りごと・悩みごとの選択肢を1つ以上選んだ回答を「あり」とした場合



【小・中学生（中学生のみ）】：問8

あなたは、自分が困った時、どんなところに相談したいですか。
あてはまるものを3つまで選んでください。

【高校生】：問8

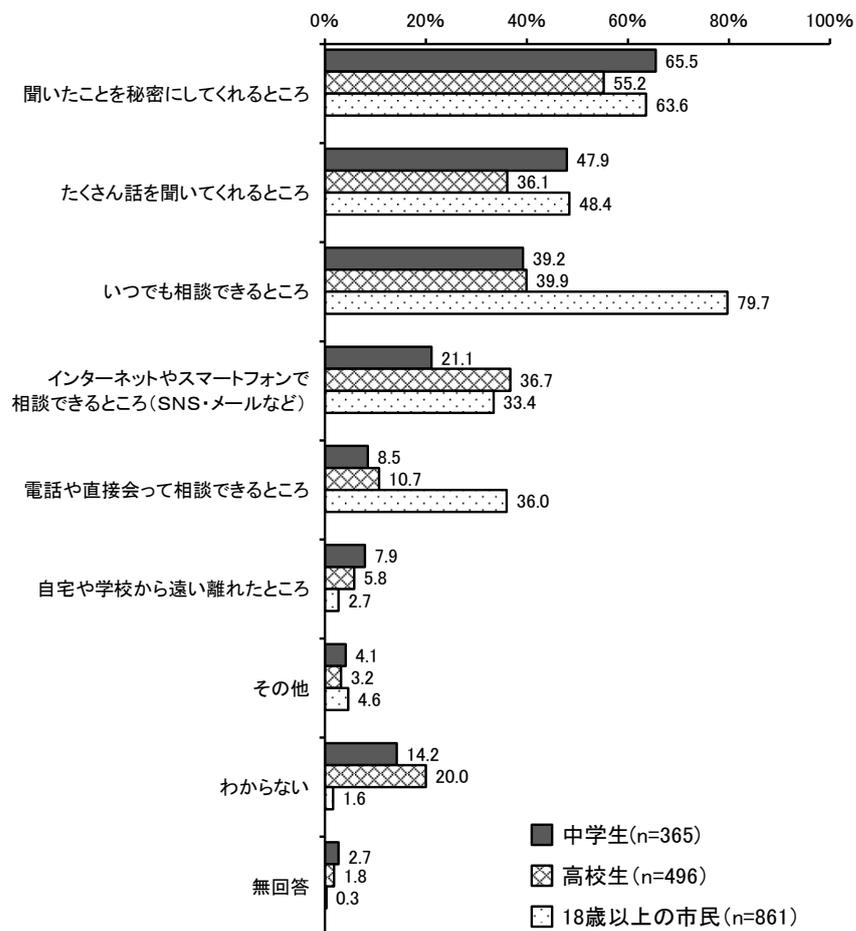
あなたは、困ったり、悩んだ場合、どのような相談窓口であれば
相談したいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

【18歳以上の市民】：問9

あなたは、子どもが困ったり、悩んだりした場合、どのような相談窓口であれば、
子どもは相談しやすいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

- 高校生では、中学生と18歳以上の市民と比べて「インターネットやスマートフォンで相談できる場所（SNS・メールなど）」が高い傾向がみられます。
- 18歳以上の市民では、中学生、高校生と比べて「いつでも相談できる場所」、「電話や直接会って相談できる場所」が高い傾向がみられます。

【小・中学生（中学生のみ）】【高校生】困った時に相談したいところ
 【18歳以上の市民】子どもが相談しやすいと思う相談窓口
 （複数回答（3つまで））



	最も多い項目	%
中学生	聞いたことを秘密にしてくれるところ	65.5
高校生	聞いたことを秘密にしてくれるところ	55.2
18歳以上の市民	いつでも相談できるところ	79.7

(4) 自身の気持ちについて

【小・中学生（中学生のみ）】：問9

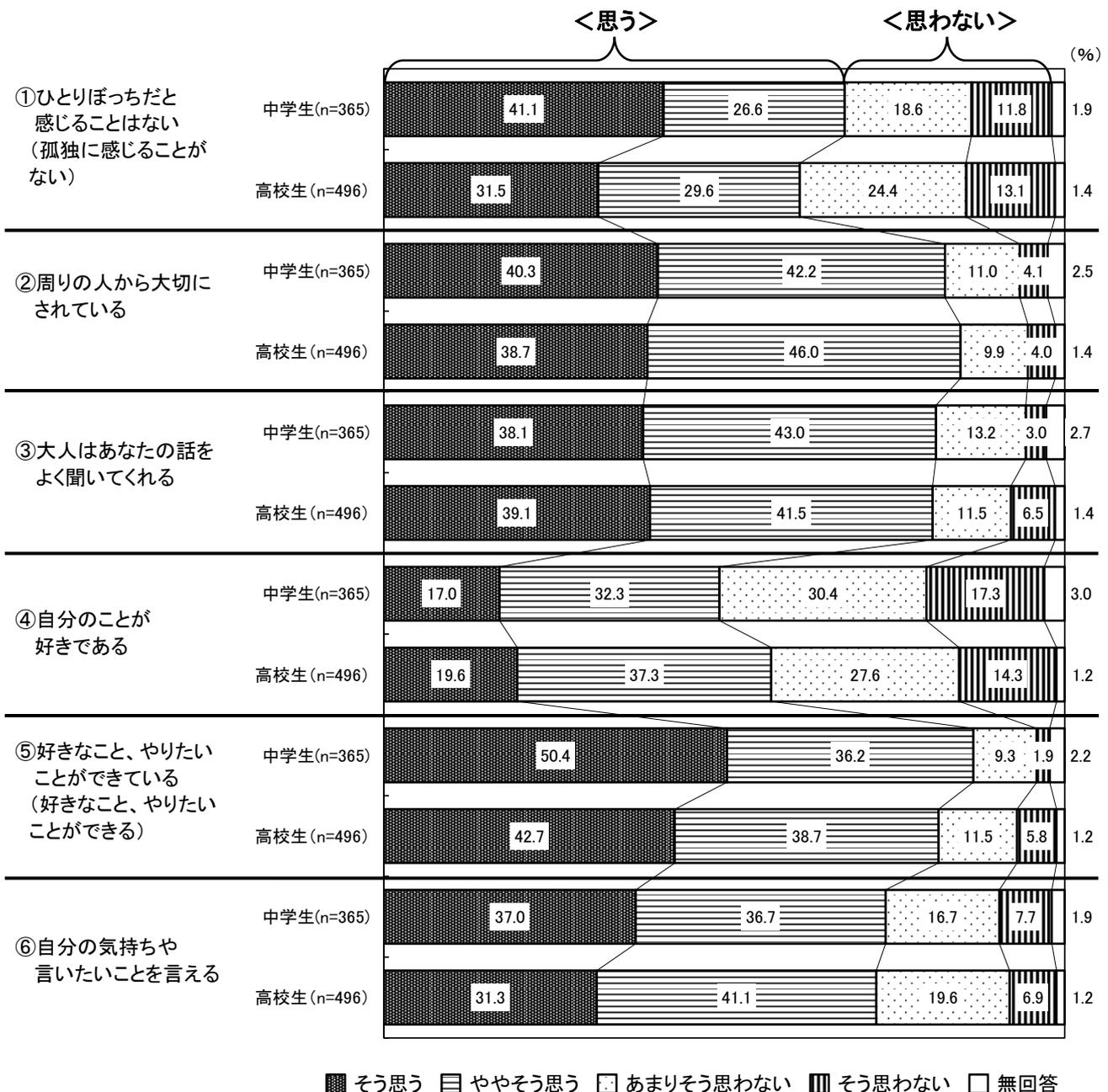
①～⑥のことについて、あなたの気持ちをおしえてください。

【高校生】：問9

次のことについて、あなた自身の考えを教えてください。

- 分析にあたり「そう思う」と「ややそう思う」を合計した<思う>、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した<思わない>として整理しました。

自身の気持ち（考え）



※項目が小・中学生調査と高校生調査で異なっている場合、高校生調査の項目は ()内に表記

第2部 調査の結果

○参考：「そう思う」と「ややそう思う」を合計した<思う>、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した<思わない>として整理した場合

(%)

		思う	思わない
① ひとりぼっちだと感じることはない (孤独に感じることはない)	中学生	67.7	30.4
	高校生	61.1	37.5
② 周りの人から大切にされている	中学生	82.5	15.1
	高校生	84.7	13.9
③ 大人はあなたの話をよく聞いてくれる	中学生	81.1	16.2
	高校生	80.6	18.0
④ 自分のことが好きである	中学生	49.3	47.7
	高校生	56.9	41.9
⑤ 好きなこと、やりたいことができている (好きなこと、やりたいことができる)	中学生	86.6	11.2
	高校生	81.4	17.3
⑥ 自分の気持ちや言いたいことを言える	中学生	73.7	24.4
	高校生	72.4	26.5

※項目が小・中学生調査と高校生調査で異なっている場合、高校生調査の項目は()内に表記

※太字下線の項目は、<思う>、<思わない>の最も多い項目

(5) 思い（意見）を伝えるイベントについて

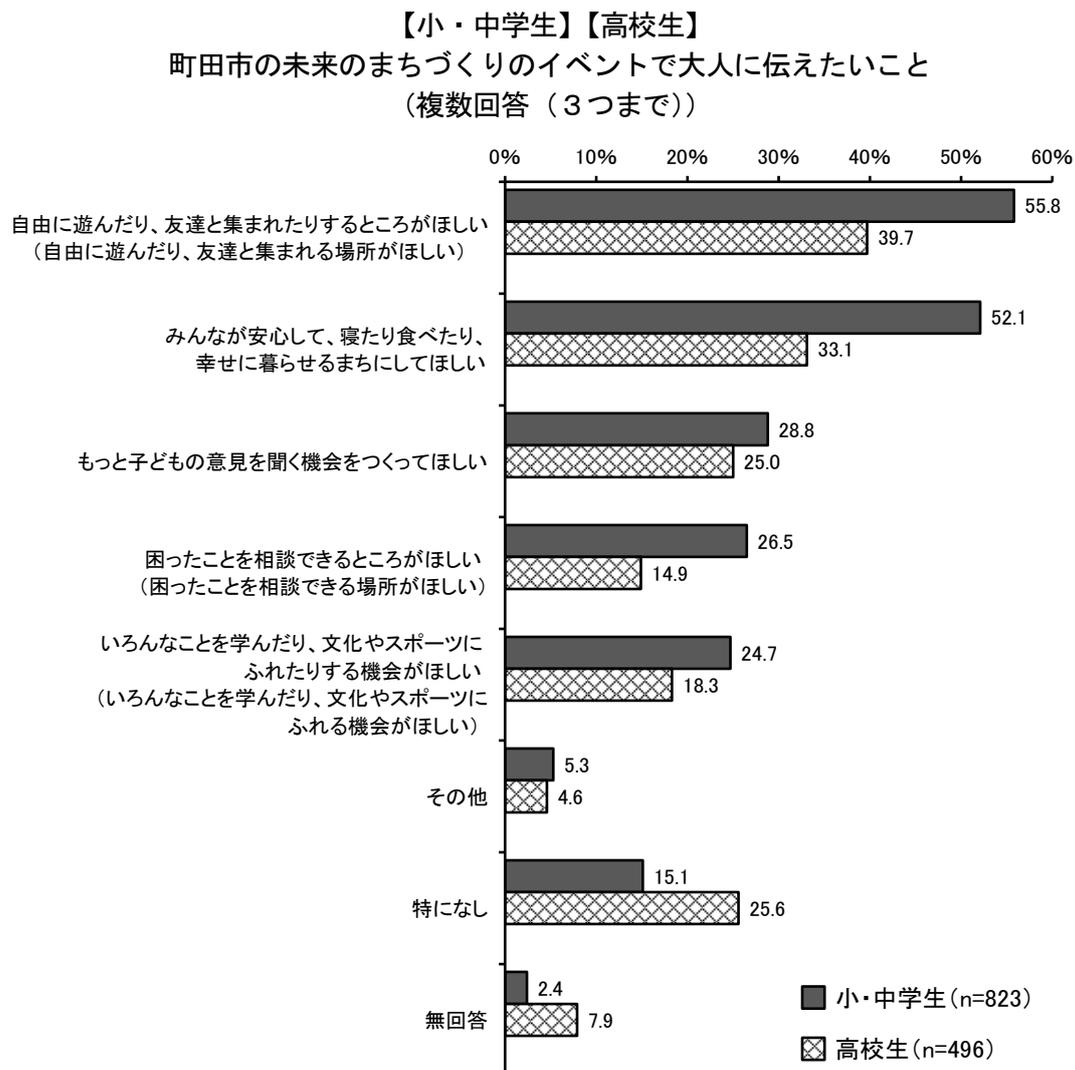
【小・中学生】：問10

町田市には、町田市の未来のまちづくりなどについて、子どもが大人に思いを伝えるイベントとして「若者が市長と語る会」「町田市市民参加型事業評価」などがあります。あなたは、町田市の未来のまちづくりのイベントに出るとしたら、大人に何を伝えたいですか。あてはまるものを3つまでえらんでください。

【高校生】：問10

町田市には、町田市の未来のまちづくりなどについて、子どもが大人に意見を伝えるイベントとして「若者が市長と語る会」「町田市市民参加型事業評価」などがあります。あなたは、町田市の未来のまちづくりのイベントに参加するとしたら、大人に何を伝えたいですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

- 小・中学生は、「特になし」以外のすべての項目で高校生の割合を上回っており、高校生よりも関心度が高い傾向がみられます。

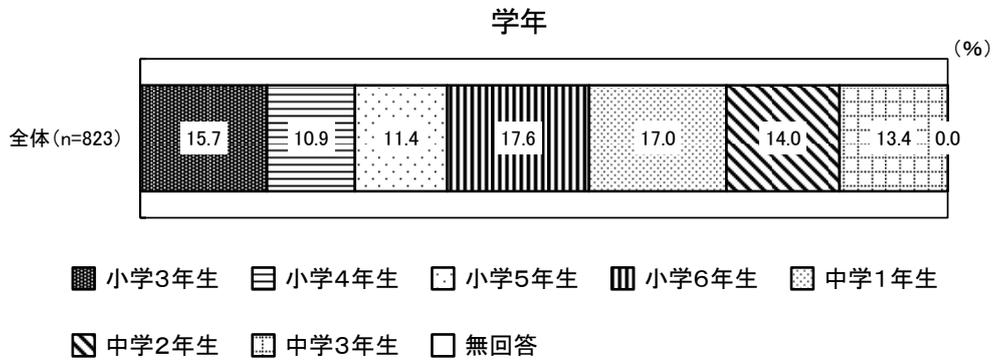


※選択肢が小・中学生調査と高校生調査で異なっている場合、高校生調査の選択肢は()内に表記

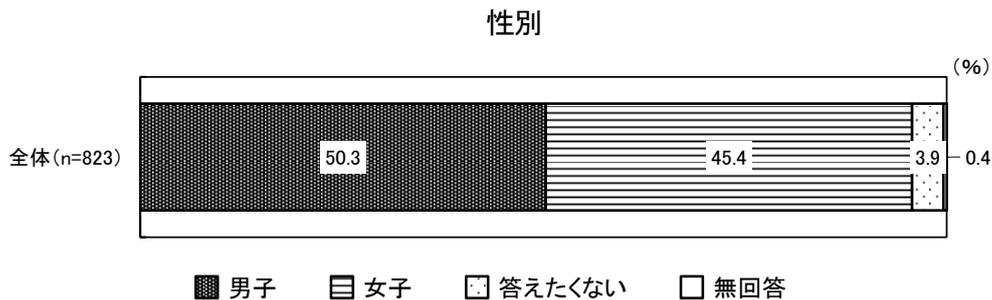
2 【調査①】市内の小・中学校に通う児童・生徒の結果

(1) 基本属性

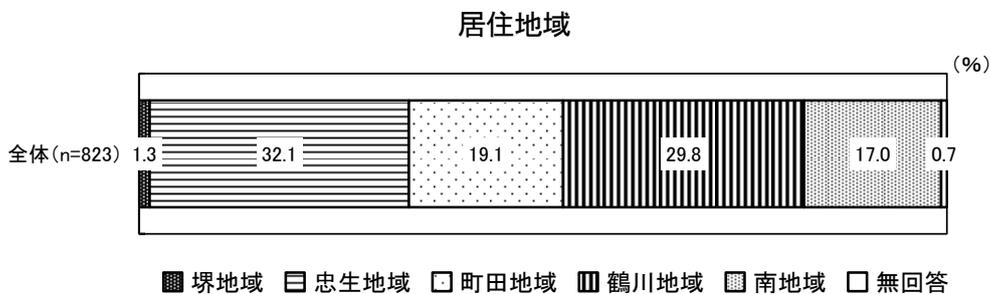
【F 1】あなたは何年生か、おしえてください。



【F 2】あなたの性別をおしえてください。



【F 3】あなたが住んでいるところは、町田市はどこですか。



(2) 子どもの権利について

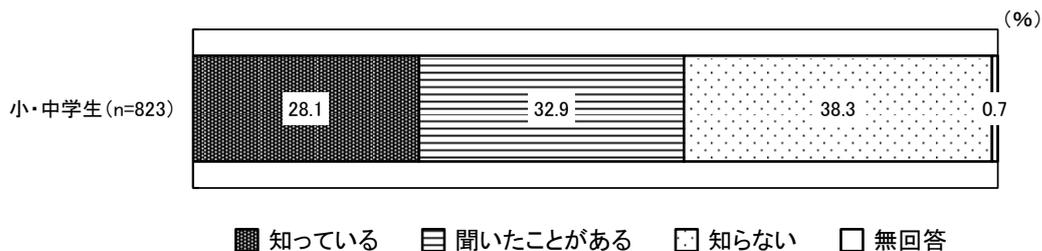
【問1】子どもには大切な「子どもの権利」があります。

「自由に遊んで、学校で勉強ができること」「ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること」「自分の思っていることを言えて、やりたいことができること」

「怖い思いをしたり、痛いことをされたりしないこと」などです。

あなたは、そんな「子どもの権利」を知っていましたか。

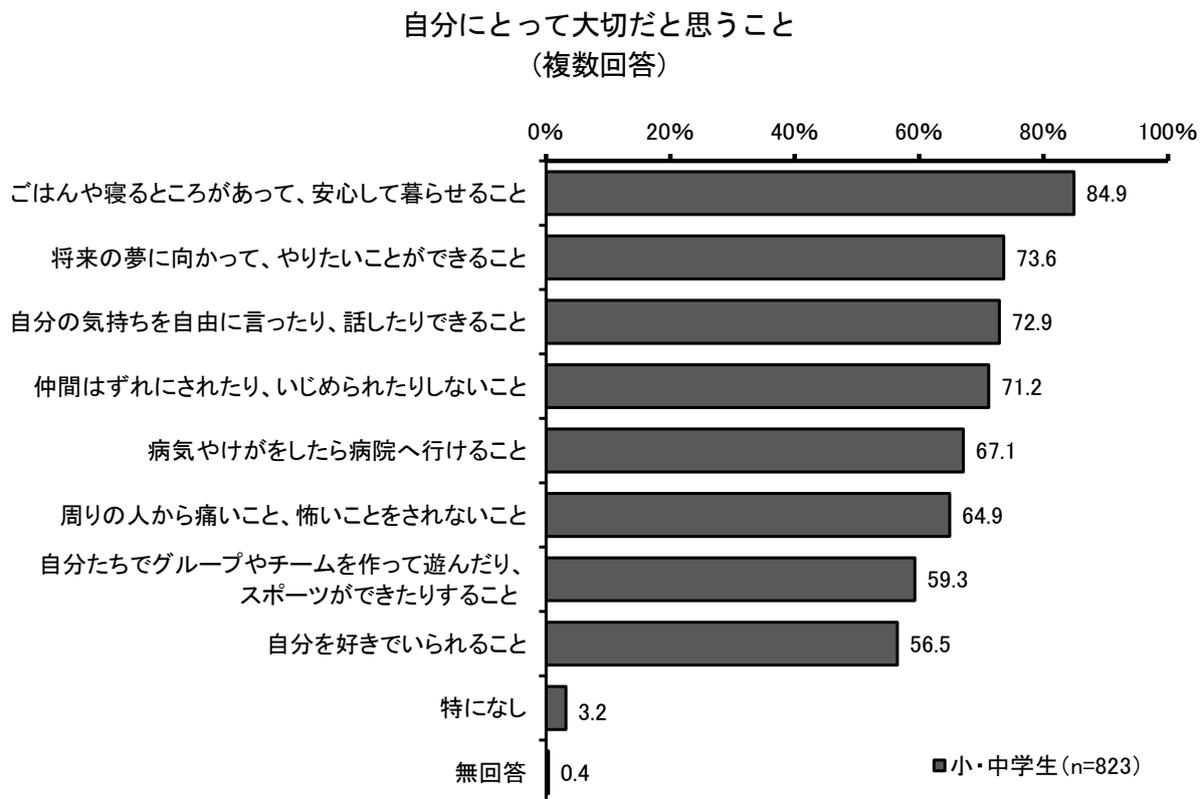
「子どもの権利」の認知度

「子どもの権利」の認知度
(学年別)

			知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
小・中学生		(n=823)	28.1	32.9	38.3	0.7
学年別	小学3年生	(n=129)	13.2	24.0	62.0	0.8
	小学4年生	(n=90)	23.3	35.6	38.9	2.2
	小学5年生	(n=94)	29.8	28.7	40.4	1.1
	小学6年生	(n=145)	43.4	31.0	24.1	1.4
	中学1年生	(n=140)	34.3	36.4	29.3	0.0
	中学2年生	(n=115)	23.5	36.5	40.0	0.0
	中学3年生	(n=110)	24.5	39.1	36.4	0.0

- 「知っている」の割合は、「小学6年生」(43.4%)が最も多く、次いで「中学1年生」(34.3%)、「小学5年生」(29.8%)と続いています。

【問2】あなたが自分にとって大切だと思うことを次の中からえらんでください。
あてはまるものをすべてえらんでください。



自分にとって大切だと思うこと
(複数回答)
(学年別)

(%)

			暮ら せ る こ と	が あ つ て 、 安 心 し て ろ	こ と が で き る こ と	向 か う で き る こ と	将 来 の 夢 、 に こ り た い	話 し た り で き る こ と	自 由 に 言 っ た り を 、	自 分 の 気 持 ち を	し な い こ と	い じ め ら れ た り	仲 間 は ず れ に	病 院 へ 行 け る こ と	病 気 や け が を し た ら
小・中学生		(n=823)	84.9	73.6	72.9	71.2	67.1								
学年別	小学3年生	(n=129)	74.4	68.2	49.6	51.9	45.0								
	小学4年生	(n=90)	88.9	78.9	70.0	77.8	72.2								
	小学5年生	(n=94)	91.5	79.8	78.7	80.9	73.4								
	小学6年生	(n=145)	84.8	76.6	80.0	77.2	77.9								
	中学1年生	(n=140)	86.4	73.6	78.6	72.9	67.1								
	中学2年生	(n=115)	80.0	59.1	69.6	60.0	53.9								
	中学3年生	(n=110)	91.8	81.8	84.5	81.8	82.7								
			を 痛 さ い り な い こ と	周 り の 人 、 か ら こ と	が 遊 ん だ り 、 ス ポ ー ツ	や ち ム を ス ポ ー ツ	自 分 の グ ル ー プ	い ら れ る こ と	自 分 を 好 き で		特 に な し			無 回 答	
小・中学生		(n=823)	64.9	59.3	56.5	3.2	0.4								
学年別	小学3年生	(n=129)	44.2	57.4	40.3	7.0	0.0								
	小学4年生	(n=90)	72.2	66.7	66.7	0.0	1.1								
	小学5年生	(n=94)	74.5	69.1	69.1	2.1	0.0								
	小学6年生	(n=145)	66.9	68.3	63.4	4.1	0.0								
	中学1年生	(n=140)	68.6	52.9	49.3	2.9	0.0								
	中学2年生	(n=115)	53.0	41.7	47.0	3.5	1.7								
	中学3年生	(n=110)	80.0	61.8	66.4	0.9	0.0								

- 小学3年生と中学2年生は「特になし」を除いたすべての項目で全体と比べて低い傾向がみられます。

第2部 調査の結果

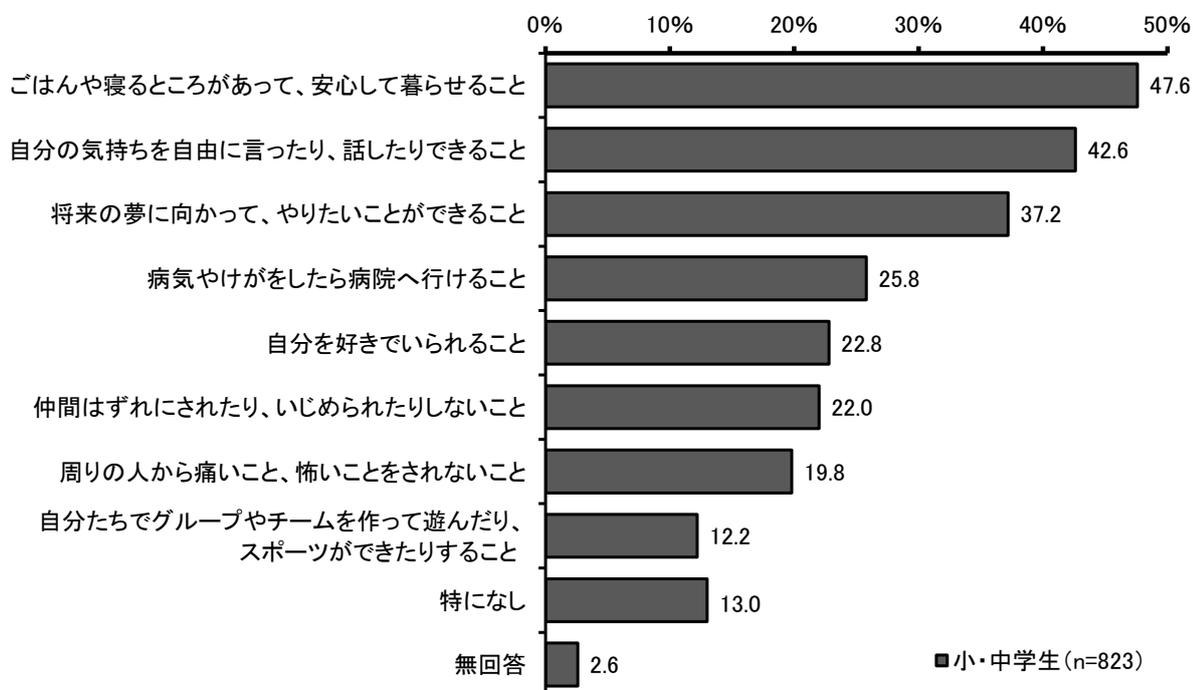
○参考：学年別に上位3項目を整理した場合

	上位第1位	上位第2位	上位第3位
小学3年生	ごはんや寝るところが あって、安心して 暮らせること	<u>将来の夢に向かって、 やりたいことが できること</u>	仲間はずれに されたり、いじめられ たりしないこと
小学4年生	ごはんや寝るところが あって、安心して 暮らせること	<u>将来の夢に向かって、 やりたいことが できること</u>	仲間はずれに されたり、いじめられ たりしないこと
小学5年生	ごはんや寝るところが あって、安心して 暮らせること	<u>仲間はずれに されたり、いじめられ たりしないこと</u>	<u>将来の夢に向かって、 やりたいことが できること</u>
小学6年生	ごはんや寝るところが あって、安心して 暮らせること	自分の気持ちを自由に 言ったり、話したり できること	<u>病気やけがをしたら 病院へ行けること</u>
中学1年生	ごはんや寝るところが あって、安心して 暮らせること	自分の気持ちを自由に 言ったり、話したり できること	<u>将来の夢に向かって、 やりたいことが できること</u>
中学2年生	ごはんや寝るところが あって、安心して 暮らせること	自分の気持ちを自由に 言ったり、話したり できること	仲間はずれに されたり、いじめられ たりしないこと
中学3年生	ごはんや寝るところが あって、安心して 暮らせること	自分の気持ちを自由に 言ったり、話したり できること	<u>病気やけがをしたら 病院へ行けること</u>

※太字下線の項目は他と異なる項目

【問3】あなたが自分にとって大切なことで、大人にもっと大切してもらいたいことを次の中からえらんでください。あてはまるものを3つまでえらんでください。

自分にとって大切なことで、大人にもっと大切してもらいたいこと
(複数回答(3つまで))



	最も多い項目	%
小学校3年生	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	51.9
小学校4年生	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	47.8
小学校5年生	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	52.1
小学校6年生	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	44.1
中学1年生	自分の気持ちを自由に言ったり、話したりできること	47.9
中学2年生	ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること	43.5
中学3年生	自分の気持ちを自由に言ったり、話したりできること	65.5

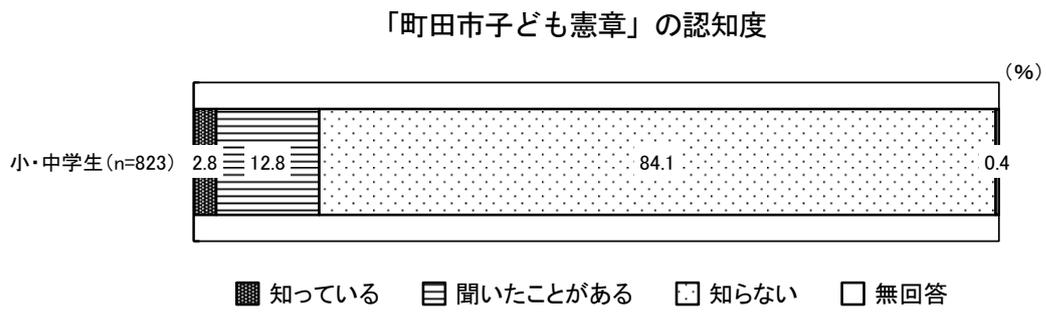
自分にとって大切なことで、大人にもっと大切してもらいたいこと
(複数回答 (3つまで))
(学年別)

(%)

		暮らさせることと	があらせて安心して	ごはんや寝ると	自由に言ったりできること	自分の気持ちを持ち、話したりできること	自分のできるやりたいこと	将来の夢ややりたいこと	病院へ行けること	病気がよくなること	自分への好きで	
小・中学生		(n=823)	47.6	42.6	37.2	25.8	22.8					
学年別	小学3年生	(n=129)	51.9	31.0	30.2	30.2	28.7					
	小学4年生	(n=90)	47.8	24.4	41.1	26.7	21.1					
	小学5年生	(n=94)	52.1	43.6	30.9	28.7	21.3					
	小学6年生	(n=145)	44.1	42.1	39.3	23.4	23.4					
	中学1年生	(n=140)	46.4	47.9	38.6	26.4	20.7					
	中学2年生	(n=115)	43.5	41.7	34.8	20.0	16.5					
	中学3年生	(n=110)	49.1	65.5	45.5	25.5	27.3					
			しいな、い、こ、と、たり	さいじ、め、こ、と、たり	仲間、は、ず、れ、に	を、痛、さ、い、り、こ、の、人、か、ら、こ、怖、ら、い、こ、と	周、り、の、こ、の、人、か、ら、こ、怖、ら、い、こ、と	が、遊、ん、だ、り、を、ス、ポ、ー、ツ	や、ち、ム、を、作、る、ポ、ー、ツ	自、分、の、こ、と、を、グ、ラ、フ、に、し、て、く、れ、ま、す	特、に、な、し	無、回、答
小・中学生		(n=823)	22.0	19.8	12.2	13.0	2.6					
学年別	小学3年生	(n=129)	25.6	23.3	23.3	5.4	3.9					
	小学4年生	(n=90)	16.7	17.8	12.2	22.2	3.3					
	小学5年生	(n=94)	20.2	19.1	11.7	12.8	5.3					
	小学6年生	(n=145)	22.1	16.6	11.0	17.2	0.7					
	中学1年生	(n=140)	20.0	20.0	9.3	14.3	2.9					
	中学2年生	(n=115)	26.1	19.1	13.0	16.5	1.7					
	中学3年生	(n=110)	21.8	22.7	3.6	3.6	0.9					

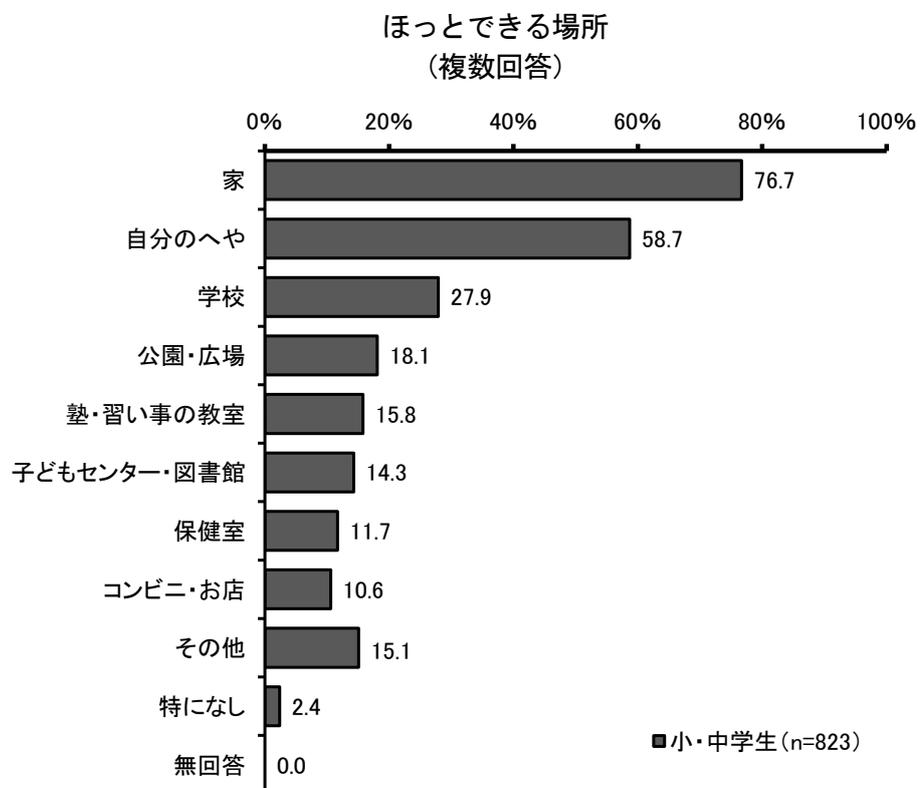
- 「自分の気持ちを自由に言ったり、話したりできること」の割合は、小学4年生が24.4%で最も低く、中学3年生で65.5%と最も高くなっています。

【問4】あなたは、「町田市子ども憲章」を知っていますか。



(3) 居場所について

【問5】あなたが、ほっとできる場所はどこですか。
あてはまるものをすべてえらんでください。



ほっとできる場所
(複数回答)
(学年別、性別)

(%)

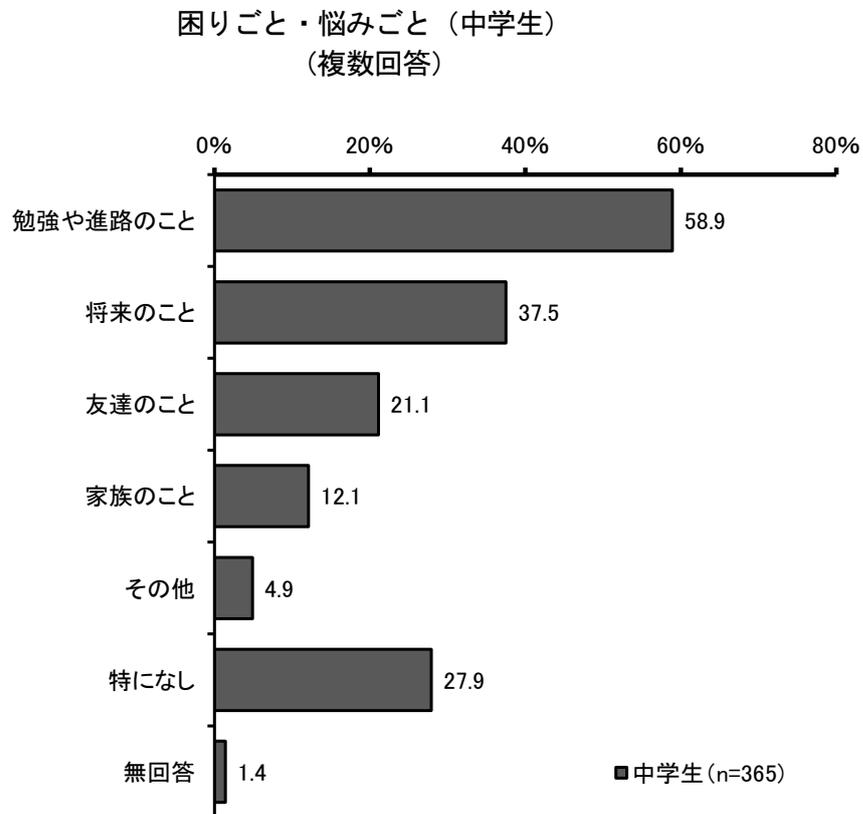
		家	自分のへや	学校	公園・広場	塾・教室・習い事	
小・中学生		(n=823)	76.7	58.7	27.9	18.1	15.8
学年別	小学3年生	(n=129)	82.2	43.4	30.2	27.1	18.6
	小学4年生	(n=90)	82.2	42.2	41.1	37.8	21.1
	小学5年生	(n=94)	88.3	56.4	30.9	19.1	22.3
	小学6年生	(n=145)	75.9	53.8	35.2	17.2	15.9
	中学1年生	(n=140)	73.6	67.9	17.9	11.4	7.9
	中学2年生	(n=115)	73.0	69.6	20.0	7.0	10.4
	中学3年生	(n=110)	64.5	75.5	23.6	11.8	18.2
性別	男子	(n=414)	77.8	58.2	29.0	24.2	12.8
	女子	(n=374)	78.1	60.4	27.0	11.2	19.3
		図書館	子どもセンター	保健室	お店・コンビニ	その他	特になし
小・中学生		(n=823)	14.3	11.7	10.6	15.1	2.4
学年別	小学3年生	(n=129)	25.6	16.3	15.5	22.5	2.3
	小学4年生	(n=90)	27.8	12.2	21.1	24.4	0.0
	小学5年生	(n=94)	20.2	13.8	5.3	14.9	1.1
	小学6年生	(n=145)	14.5	11.7	11.0	9.7	4.8
	中学1年生	(n=140)	7.1	10.0	10.0	20.0	2.9
	中学2年生	(n=115)	2.6	6.1	6.1	6.1	0.9
	中学3年生	(n=110)	6.4	11.8	5.5	9.1	3.6
性別	男子	(n=414)	15.9	7.7	11.8	18.8	2.4
	女子	(n=374)	12.6	14.7	9.9	9.6	2.1

- 中学3年生のみ「自分のへや」が最も多くなっています。
- また、「家」の割合は、小学5年生から学年が上がるごとに割合が低くなっています。「自分の部屋」の割合は、小学校6年生から学年が上がるごとに割合が高くなっており、中学3年生は16.8ポイントで最も高くなっています。
- 「公園・広場」の割合は、男子は全体と比べて5ポイント以上高くなっていますが、女子は全体と比べて5ポイント以上低くなっています。

※問6～9は中学生のみ回答

(4) 困りごと・悩みごとについて

【問6】あなたは困っていたり、悩んでいたりはありますか。
あてはまるものをすべてえらんでください。



困りごと・悩みごと（中学生）
 （複数回答）
 （学年別、性別）

（％）

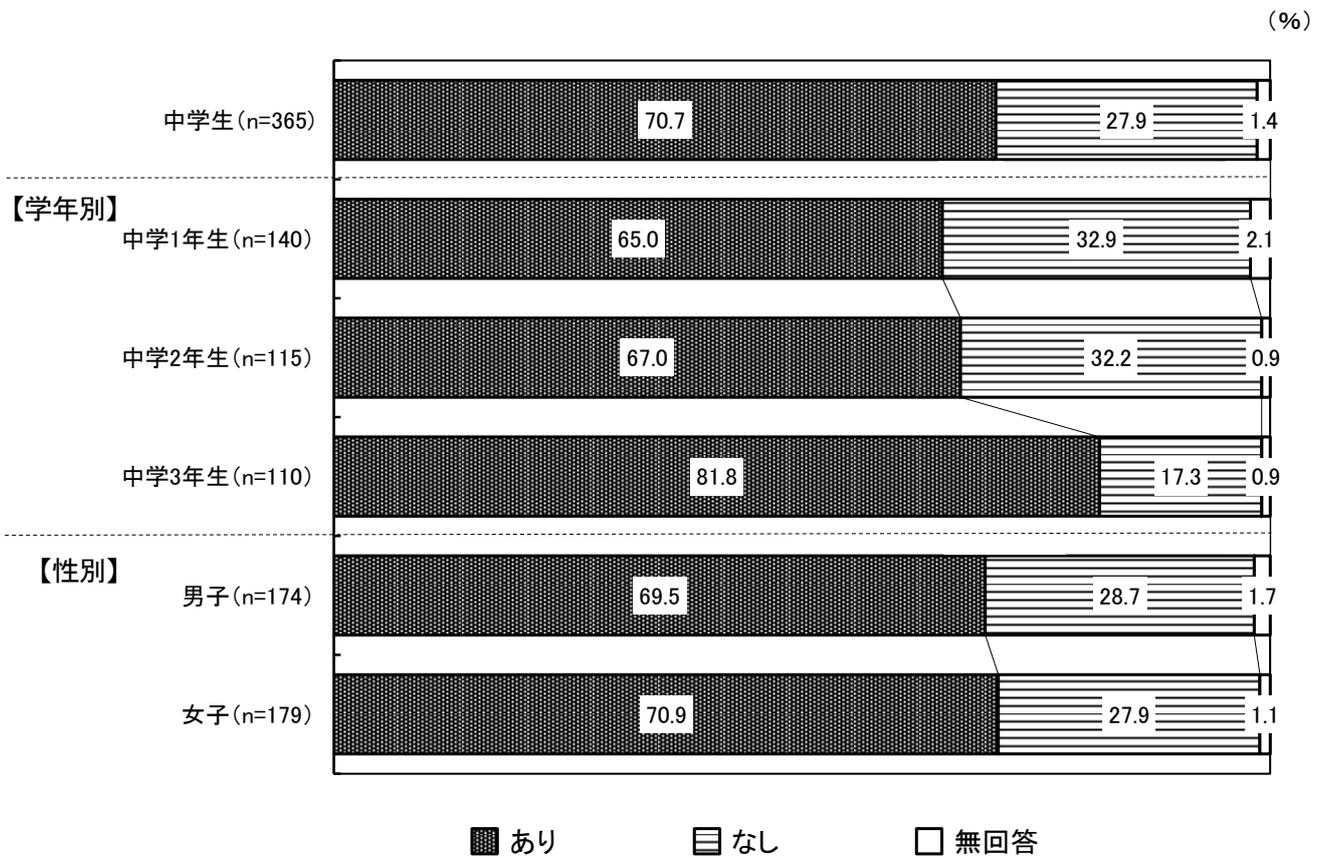
			の勉強 こと や 進 路	将 来 の こ と	友 達 の こ と	家 族 の こ と
中学生		(n=365)	58.9	37.5	21.1	12.1
学年別	中学1年生	(n=140)	51.4	32.9	21.4	11.4
	中学2年生	(n=115)	52.2	37.4	19.1	12.2
	中学3年生	(n=110)	75.5	43.6	22.7	12.7
性別	男子	(n=174)	63.8	40.2	15.5	10.3
	女子	(n=179)	54.2	35.2	25.1	12.3

			そ の 他	特 に な し	無 回 答
中学生		(n=365)	4.9	27.9	1.4
学年別	中学1年生	(n=140)	6.4	32.9	2.1
	中学2年生	(n=115)	4.3	32.2	0.9
	中学3年生	(n=110)	3.6	17.3	0.9
性別	男子	(n=174)	4.0	28.7	1.7
	女子	(n=179)	4.5	27.9	1.1

- 「勉強や進路のこと」、「将来のこと」、「家族のこと」の割合は、学年が上がるごとに高くなっています。特に「勉強や進路のこと」の割合は、中学3年生は全体と比べて16.6ポイント高くなっています。
- 性別にみると、男子は「勉強や進路のこと」の割合が全体と比べて5ポイント以上高くなっており、「友達のこと」は全体と比べて5ポイント以上低くなっています。

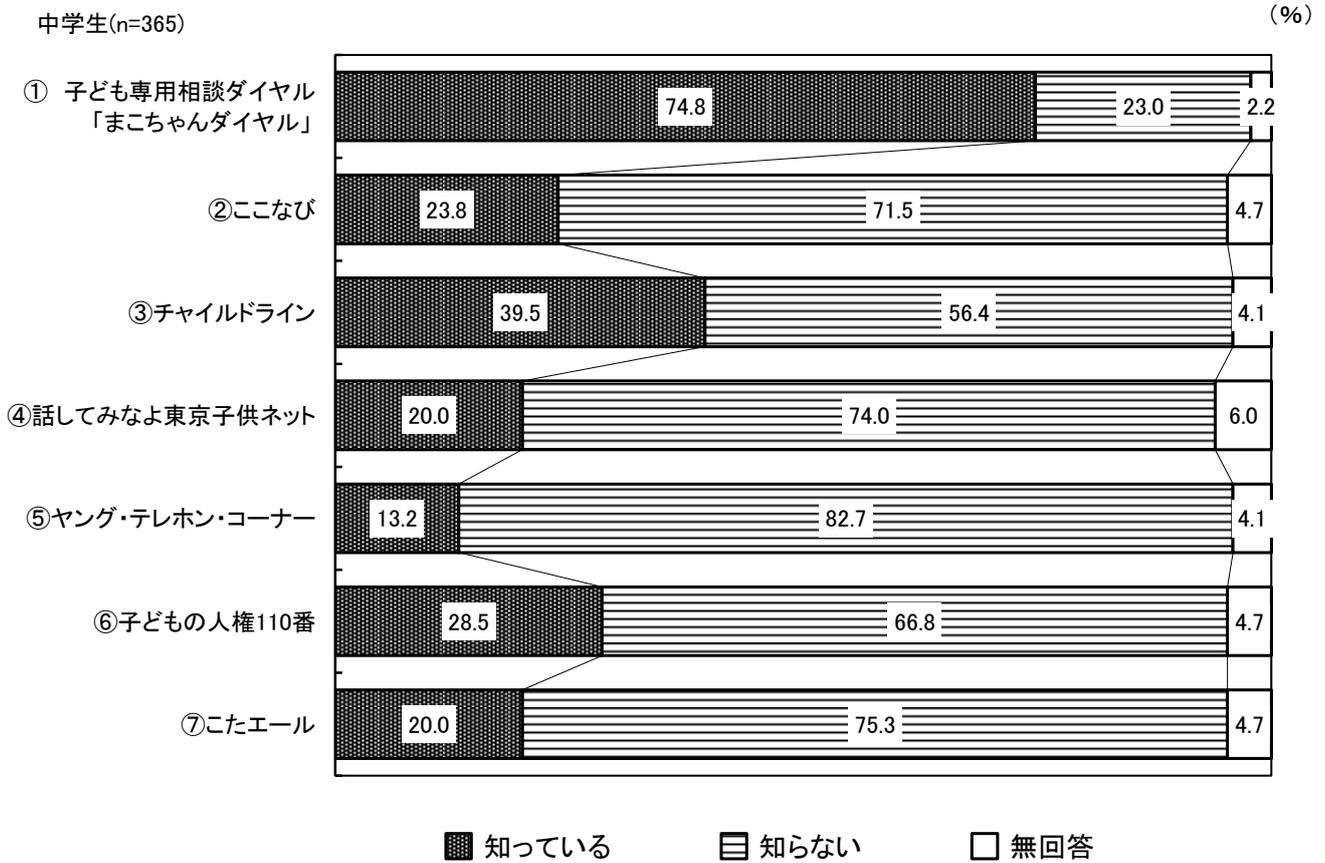
第2部 調査の結果

○参考：困りごと・悩みごとの選択肢を1つ以上選んだ回答を「あり」とした場合
(中学生) (学年別、性別)



【問7】あなたが困っていたり、悩んでいる時に、話を聞いてくれたり、助けてくれるところがあります。あなたは、①～⑦の話を聞いてくれるところを知っていますか。

子どもの相談先の認知度（中学生）



子どもの相談先の認知度（中学生）
（子どもの権利の認知度別）

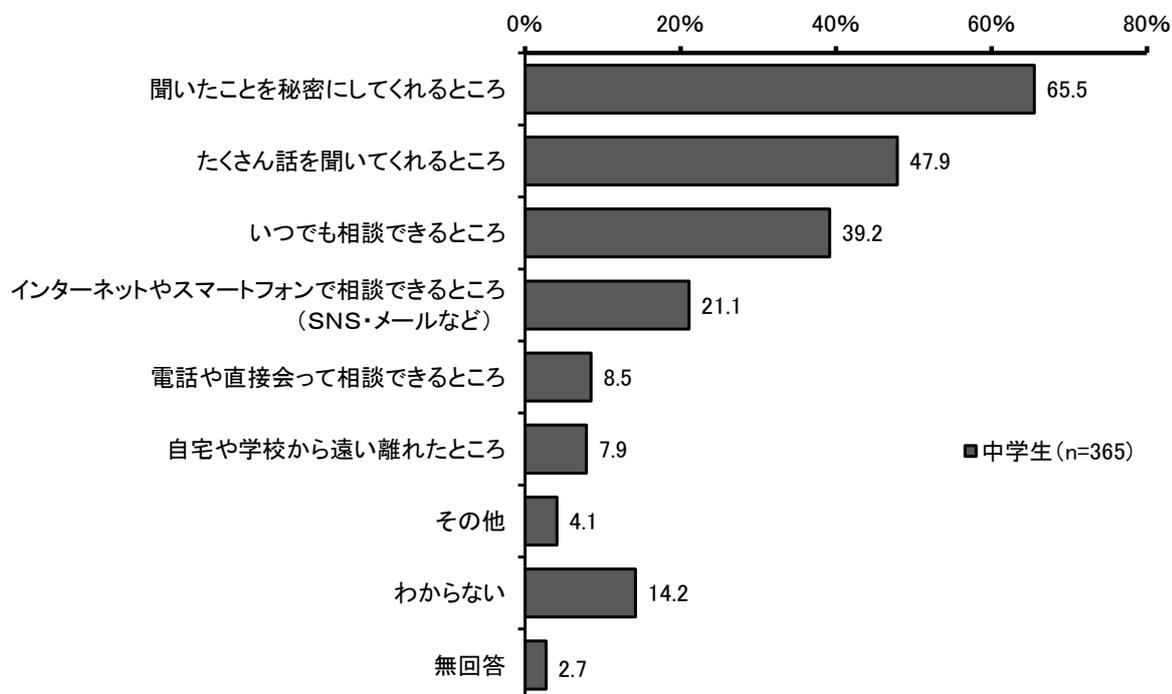
(%)

		知っている	知らない	無回答
① 子ども専用相談ダイヤル 「まこちゃんダイヤル」	中学生 (n=365)	74.8	23.0	2.2
	知っている (n=102)	75.5	22.5	2.0
	聞いたことがある (n=136)	75.7	22.8	1.5
	知らない (n=127)	73.2	23.6	3.1
② ここなび	中学生 (n=365)	23.8	71.5	4.7
	知っている (n=102)	31.4	65.7	2.9
	聞いたことがある (n=136)	22.1	73.5	4.4
	知らない (n=127)	19.7	74.0	6.3
③ チャイルドライン	中学生 (n=365)	39.5	56.4	4.1
	知っている (n=102)	43.1	53.9	2.9
	聞いたことがある (n=136)	38.2	56.6	5.1
	知らない (n=127)	37.8	58.3	3.9
④ 話してみなよ東京子供ネット	中学生 (n=365)	20.0	74.0	6.0
	知っている (n=102)	27.5	66.7	5.9
	聞いたことがある (n=136)	19.9	75.0	5.1
	知らない (n=127)	14.2	78.7	7.1
⑤ ヤング・テレホン・コーナー	中学生 (n=365)	13.2	82.7	4.1
	知っている (n=102)	18.6	79.4	2.0
	聞いたことがある (n=136)	12.5	83.1	4.4
	知らない (n=127)	9.4	85.0	5.5
⑥ 子どもの人権110番	中学生 (n=365)	28.5	66.8	4.7
	知っている (n=102)	34.3	60.8	4.9
	聞いたことがある (n=136)	30.1	66.2	3.7
	知らない (n=127)	22.0	72.4	5.5
⑦ こたエール	中学生 (n=365)	20.0	75.3	4.7
	知っている (n=102)	29.4	67.6	2.9
	聞いたことがある (n=136)	18.4	78.7	2.9
	知らない (n=127)	14.2	78.0	7.9

- 子どもの権利の認知度別にみると、子どもの権利を知っている人は「知っている」の割合がすべての項目で全体に比べて高い傾向がみられます。

【問8】あなたは、自分が困った時、どんなところに相談をしたいですか。
あてはまるものを3つまでえらんでください。

困ったときに相談したいところ（中学生）
（複数回答（3つまで））



	最も多い項目	%
中学1年生	聞いたことを秘密にしてくれるところ	65.0
中学2年生	聞いたことを秘密にしてくれるところ	60.0
中学3年生	聞いたことを秘密にしてくれるところ	71.8

困ったときに相談したいところ（中学生）
 （複数回答（3つまで））
 （学年別、性別）

（%）

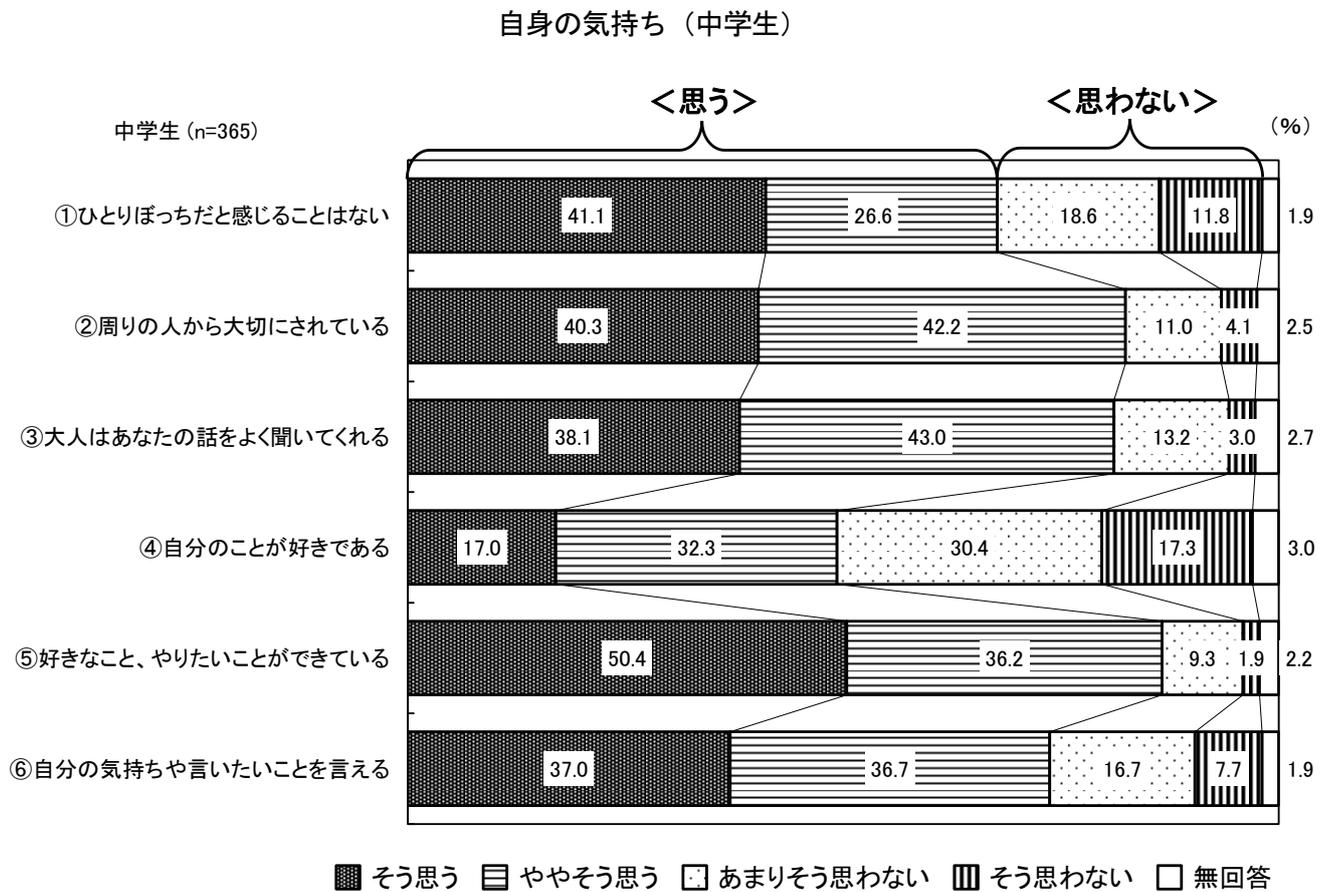
		聞いたことを秘密に	たくさん話を聞けるところ	いつでも相談できる	インターネットやSNS・メールなど（SNS）	電話や直接会って	
中学生	(n=365)	65.5	47.9	39.2	21.1	8.5	
学年別	中学1年生	(n=140)	65.0	52.9	41.4	20.0	11.4
	中学2年生	(n=115)	60.0	38.3	40.0	19.1	7.0
	中学3年生	(n=110)	71.8	51.8	35.5	24.5	6.4
性別	男子	(n=174)	67.2	39.1	37.4	19.0	10.3
	女子	(n=179)	63.7	58.7	43.0	22.9	6.1
		遠い離れたところ	自宅や学校から	その他	わからない	無回答	
中学生	(n=365)	7.9	4.1	14.2	2.7		
学年別	中学1年生	(n=140)	9.3	6.4	10.0	4.3	
	中学2年生	(n=115)	8.7	2.6	20.0	3.5	
	中学3年生	(n=110)	5.5	2.7	13.6	0.0	
性別	男子	(n=174)	9.8	4.6	14.4	5.2	
	女子	(n=179)	6.1	3.9	13.4	0.6	

- 性別にみると、「たくさん話を聞いてくれるところ」の割合は、男子は39.1%で全体と比べて8.8ポイント低く、女子は58.7%で全体と比べて10.8ポイント高くなっています。

	全体より5%以上高い項目	%
中学1年生	たくさん話を聞いてくれるところ	52.9
中学3年生	聞いたことを秘密にしてくれるところ	71.8

(5) 自身の気持ちについて

【問9】①～⑥のことについて、あなたの気持ちをおしえてください。



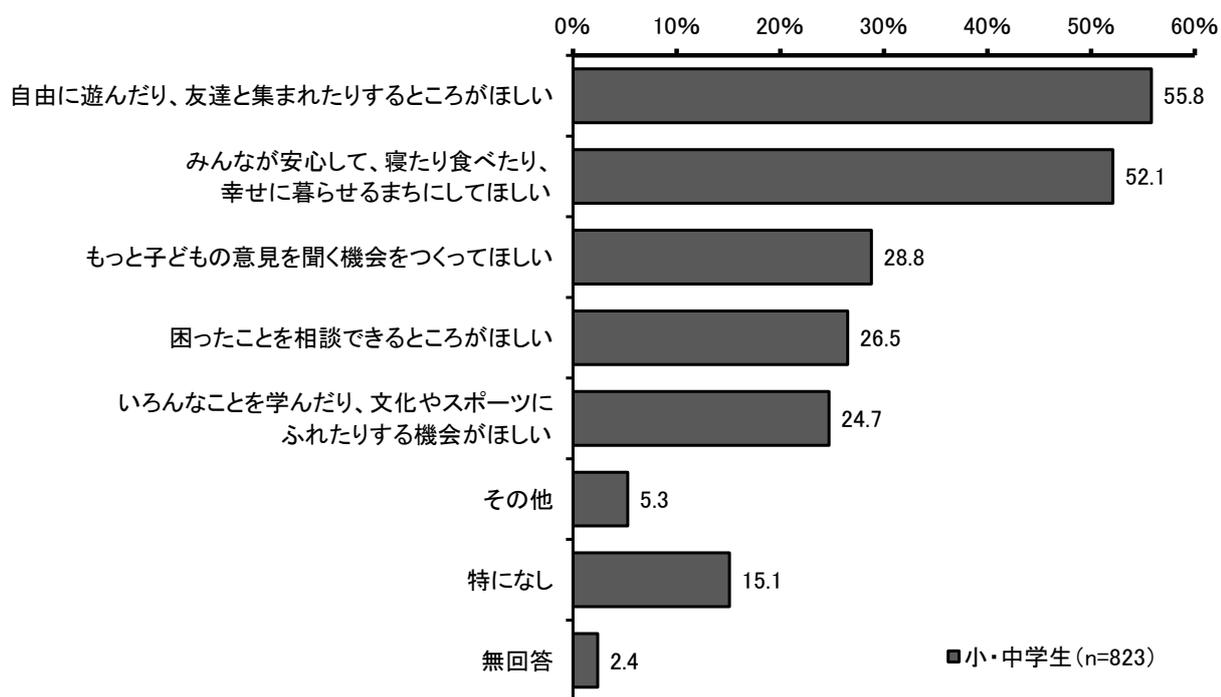
※＜思う＞と＜思わない＞の割合を整理した表は、24ページを参照

(6) 思いを伝えるイベントについて

【問10】 町田市には、町田市の未来のまちづくりなどについて、子どもが大人に思いを伝えるイベントとして「若者が市長と語る会」「町田市市民参加型事業評価」などがあります。

あなたは、町田市の未来のまちづくりのイベントに出るとしたら、大人に何を伝えたいですか。あてはまるものを3つまでえらんでください。

町田市の未来のまちづくりのイベントで大人に伝えたいこと
(複数回答(3つまで))



町田市の未来のまちづくりのイベントで大人に伝えたいこと
 (複数回答 (3つまで))
 (学年別)

(%)

			と友自由 ころ達由 が集に遊 まんだ しれだ いたり、 する	ま食み ちべんな にたりが して、安 ほし心に い暮ら せたり	機も 会つと をつ子 くど つもの てほ意見 しいを聞 く	と困 ころつ ろたこ がほし しいを 相談 できる
小・中学生		(n=823)	55.8	52.1	28.8	26.5
学年別	小学3年生	(n=129)	67.4	63.6	24.8	34.9
	小学4年生	(n=90)	64.4	58.9	16.7	46.7
	小学5年生	(n=94)	58.5	58.5	22.3	34.0
	小学6年生	(n=145)	56.6	46.2	35.2	25.5
	中学1年生	(n=140)	52.9	50.7	27.1	15.0
	中学2年生	(n=115)	40.0	38.3	27.0	15.7
	中学3年生	(n=110)	51.8	51.8	44.5	20.9
			す文 る化 機や 会ん がス ほポ しー いッ にを 学学 ふん れだ たり、	そ の 他	特 に な し	無 回 答
小・中学生		(n=823)	24.7	5.3	15.1	2.4
学年別	小学3年生	(n=129)	38.8	7.0	7.0	0.8
	小学4年生	(n=90)	25.6	8.9	7.8	0.0
	小学5年生	(n=94)	33.0	5.3	10.6	1.1
	小学6年生	(n=145)	22.1	4.8	17.9	0.0
	中学1年生	(n=140)	18.6	5.0	18.6	7.1
	中学2年生	(n=115)	18.3	4.3	27.0	7.0
	中学3年生	(n=110)	18.2	2.7	13.6	0.0

第2部 調査の結果

○参考：学年別に上位3項目を整理した場合

	上位第1位	上位第2位	上位第3位
小学3年生	自由に遊んだり、友達と集まったりするところがほしい	みんなが安心して、寝たり食べたり、幸せにらせるまちにしてほしい	<u>いろんなことを学んだり、文化やスポーツにふれたりする機会がほしい</u>
小学4年生	自由に遊んだり、友達と集まったりするところがほしい	みんなが安心して、寝たり食べたり、幸せにらせるまちにしてほしい	<u>困ったことを相談できるところがほしい</u>
小学5年生	自由に遊んだり、友達と集まったりするところがほしい	みんなが安心して、寝たり食べたり、幸せにらせるまちにしてほしい	<u>困ったことを相談できるところがほしい</u>
小学6年生	自由に遊んだり、友達と集まったりするところがほしい	みんなが安心して、寝たり食べたり、幸せにらせるまちにしてほしい	もっと子どもの意見を聞く機会をつくってほしい
中学1年生	自由に遊んだり、友達と集まったりするところがほしい	みんなが安心して、寝たり食べたり、幸せにらせるまちにしてほしい	もっと子どもの意見を聞く機会をつくってほしい
中学2年生	自由に遊んだり、友達と集まったりするところがほしい	みんなが安心して、寝たり食べたり、幸せにらせるまちにしてほしい	もっと子どもの意見を聞く機会をつくってほしい
中学3年生	自由に遊んだり、友達と集まったりするところがほしい	みんなが安心して、寝たり食べたり、幸せにらせるまちにしてほしい	もっと子どもの意見を聞く機会をつくってほしい

※太字下線の項目は他と異なる項目

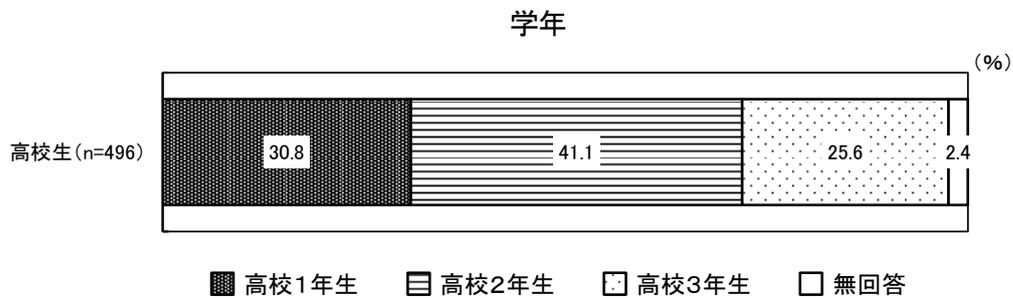
	「特になし」の割合 (%)
小学3年生	7.0
小学4年生	7.8
小学5年生	10.6
小学6年生	17.9
中学1年生	18.6
中学2年生	<u>27.0</u>
中学3年生	13.6

※太字下線の項目は、最も割合が高いもの

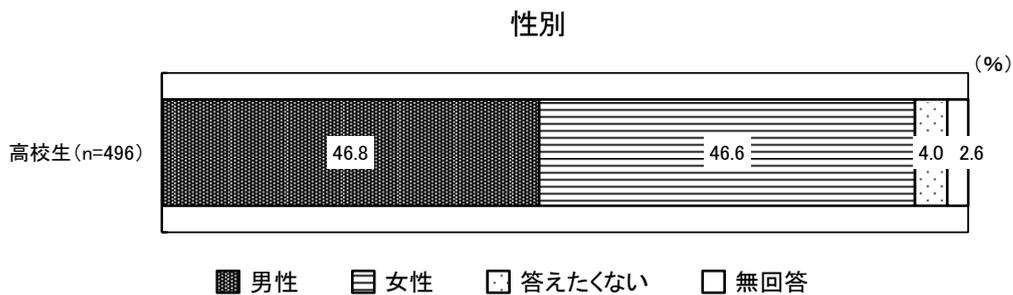
3 【調査②】市内に所在する高等学校の在学学生

(1) 基本属性

【F 1】あなたの2022年10月1日現在の学年を教えてください。

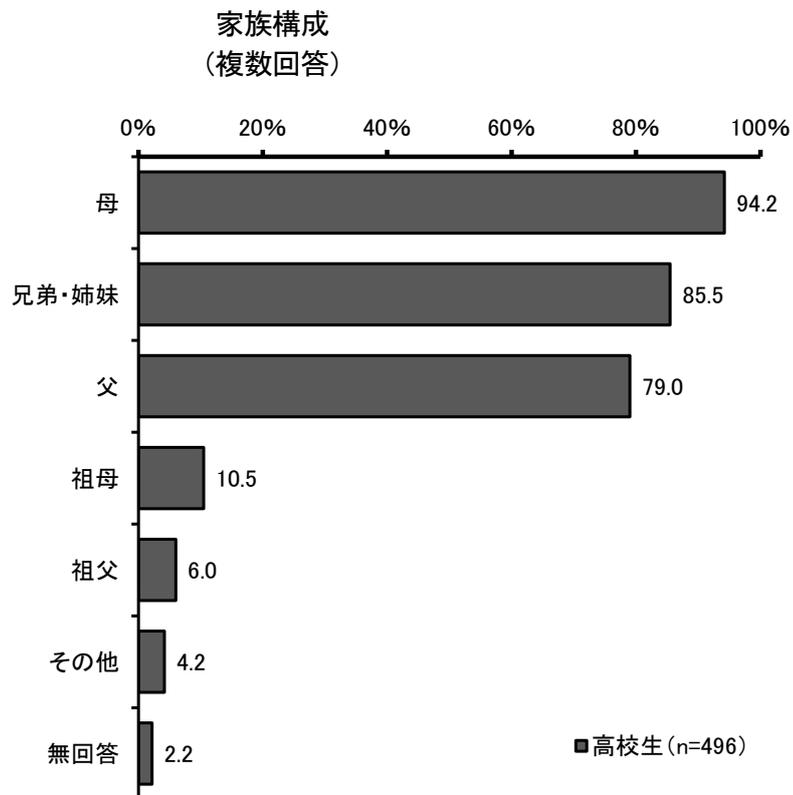


【F 2】あなたの性別を教えてください。

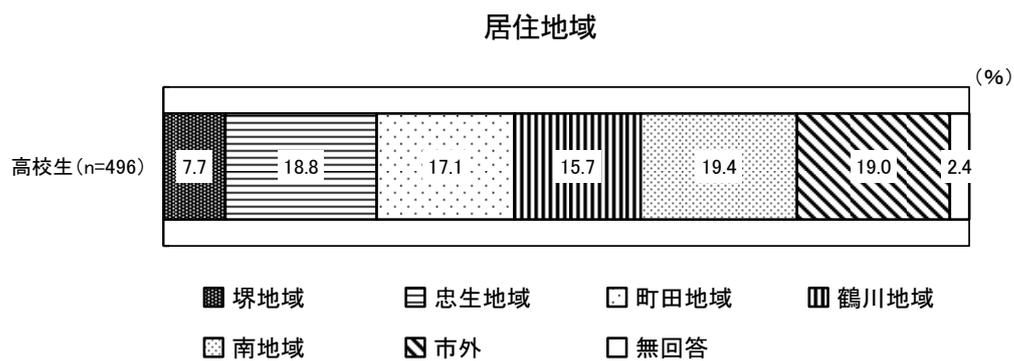


第2部 調査の結果

【F3】あなたと一緒に暮らしている人を教えてください。
あてはまるものをすべて選んでください。



【F4】現在、あなたがお住まいの地域を教えてください。



(2) 子どもの権利について

【問1】子どもには大切な「子どもの権利」があります。

「自由に遊んで、学校で勉強ができること」「ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること」「自分の思っていることを言えて、やりたいことができること」

「怖い思いをしたり、痛いことをされたりしないこと」などです。

あなたは、そんな「子どもの権利」をこのアンケートの前に知っていましたか。

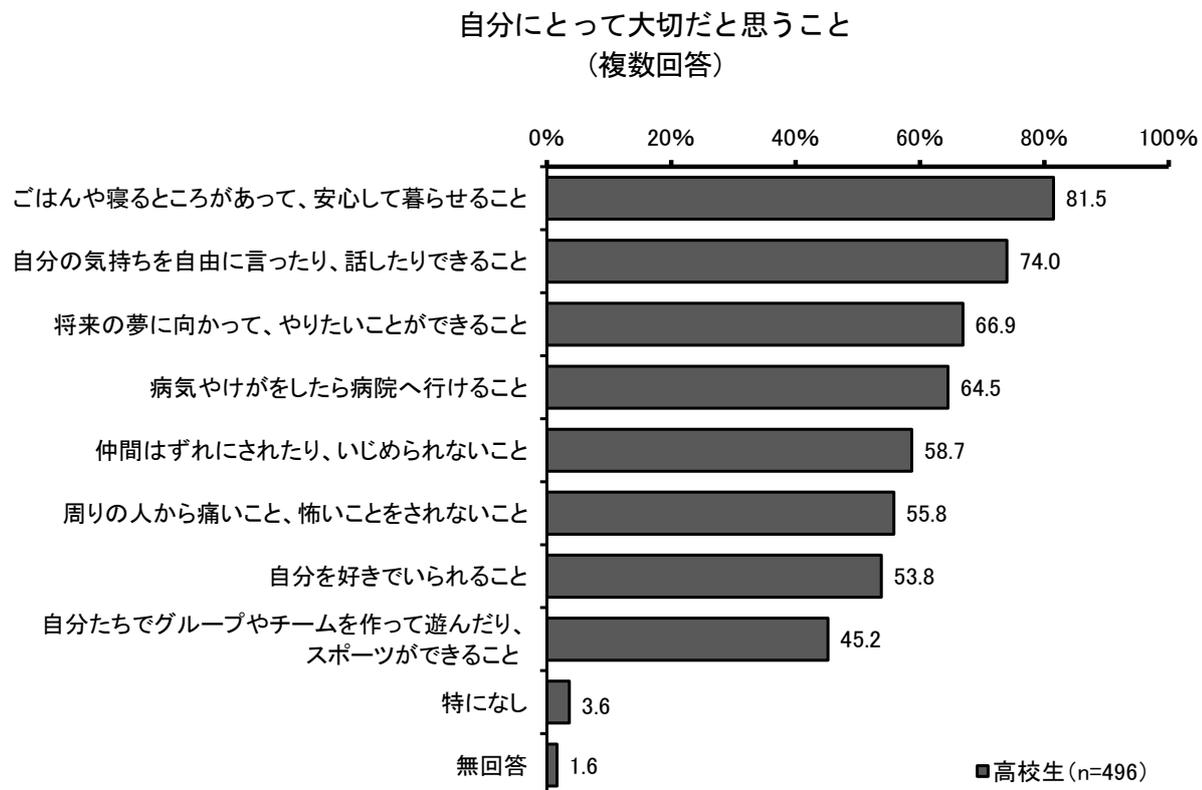
「子どもの権利」の認知度

「子どもの権利」の認知度
(学年別)

			知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
高校生		(n=496)	21.4	32.7	44.4	1.6
学年別	高校1年生	(n=153)	19.0	28.1	52.9	0.0
	高校2年生	(n=204)	26.0	34.8	39.2	0.0
	高校3年生	(n=127)	17.3	37.0	45.7	0.0

- 「知っている」の割合は、「高校2年生」(26.0%)が最も多く、次いで「高校1年生」(19.0%)、「高校3年生」(17.3%)と続いています。

【問2】あなたが、自分にとって大切だと思うことを次の中から選んでください。
あてはまるものをすべて選んでください。



自分にとって大切だと思うこと
(複数回答)
(学年別、子どもの権利の認知度別)

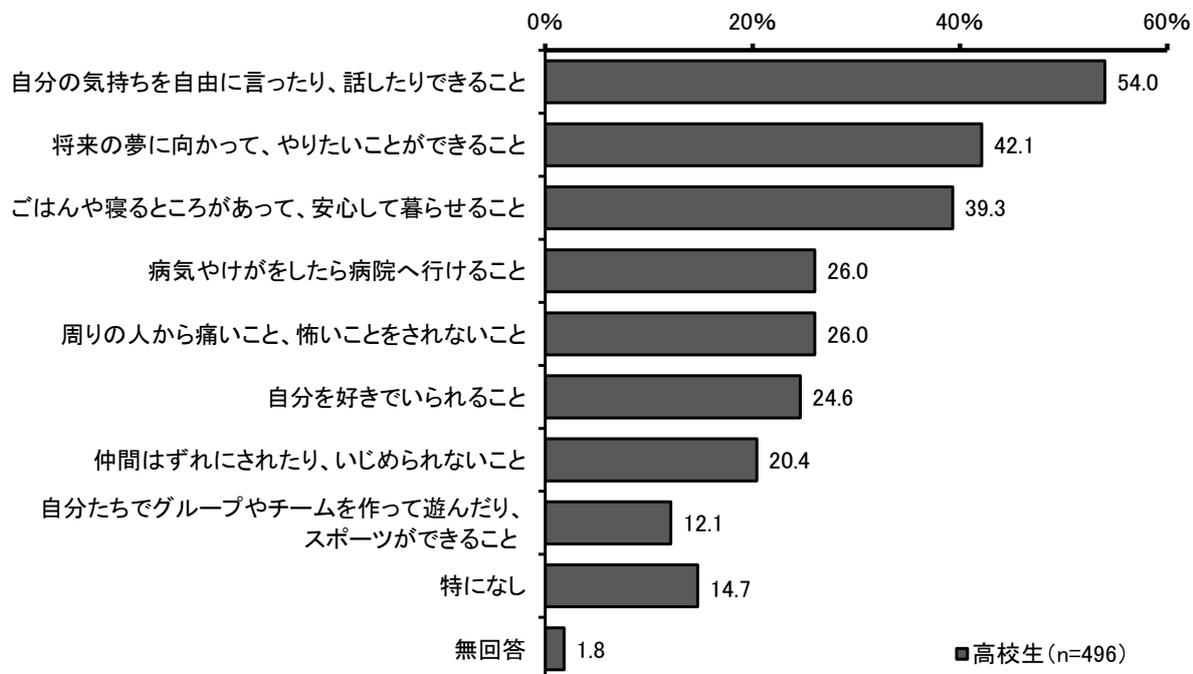
(%)

		暮ら せ こ と 心 し て	が あ つ て 、 安 ら げ る	り に 言 え る こ と と 話 し た	で き る こ と か つ が	病 院 へ 行 け る こ と	い さ め ら れ な い こ と	仲 間 は り ず れ に		
高校生	(n=496)	81.5	74.0	66.9	64.5	58.7				
学年別	高校1年生	(n=153)	84.3	76.5	71.9	69.9	66.0			
	高校2年生	(n=204)	82.8	76.0	66.7	63.7	58.8			
	高校3年生	(n=127)	81.1	72.4	65.4	63.0	52.8			
子どもの権利 の認知度別	知っている	(n=106)	86.8	76.4	74.5	73.6	64.2			
	聞いたことがある	(n=162)	85.8	76.5	69.8	65.4	61.7			
	知らない	(n=220)	78.6	73.6	63.6	61.8	55.9			
		い ら れ る こ と で	自 分 を 好 き と し て	を 痛 さ い り な い こ と	周 り の 人 か ら い こ と	が 遊 べ る こ と	や ち ん ち ん と ス ポ ー ツ	自 分 た ち で グ ル ー プ	特 に な し	無 回 答
高校生	(n=496)	53.8	55.8	45.2	3.6	1.6				
学年別	高校1年生	(n=153)	56.9	62.1	51.0	4.6	0.0			
	高校2年生	(n=204)	56.9	54.4	44.6	2.0	0.0			
	高校3年生	(n=127)	47.2	53.5	40.9	5.5	0.0			
子どもの権利 の認知度別	知っている	(n=106)	65.1	63.2	59.4	1.9	0.0			
	聞いたことがある	(n=162)	49.4	58.0	42.0	2.5	0.0			
	知らない	(n=220)	53.6	52.7	42.3	5.5	0.0			

- ・「自分を好きでいられること」と「特になし」を除いたすべての項目で、高校1年生から学年が上がるごとに、割合が低くなっています。
- ・子どもの権利の認知度別にみると、子どもの権利を知っている人は「自分の気持ちを自由に言ったり、話したりできること」、「特になし」を除いたすべての項目で、全体と比べて5ポイント以上高くなっています。

【問3】あなたが自分にとって大切なことで、大人にもっと大切にしてもらいたいことを次の中から選んでください。あてはまるものを3つまで選んでください。

自分にとって大切なことで、大人にもっと大切にもらいたいこと
(複数回答(3つまで))



自分にとって大切なことで、大人にもっと大切してもらいたいこと
 (複数回答 (3つまで))
 (学年別、子どもの権利の認知度別)

(%)

		話し自 し由分 たにの り言気 でっ持 きたち るりを こと、 と	こ向 とか がっの でて夢 でき、に るや こり とたい	暮が らあ せつん せるて こ、寝 と安 心し して	病病 院気 へや 行け けが るを こと たら	を痛周 さいり れこの ない人 い、か こ怖ら といこ こと	
高校生	(n=496)	54.0	42.1	39.3	26.0	26.0	
学年別	高校1年生	(n=153)	56.2	42.5	38.6	24.2	30.7
	高校2年生	(n=204)	57.8	48.5	43.1	26.0	22.1
	高校3年生	(n=127)	48.0	33.1	37.0	29.9	29.1

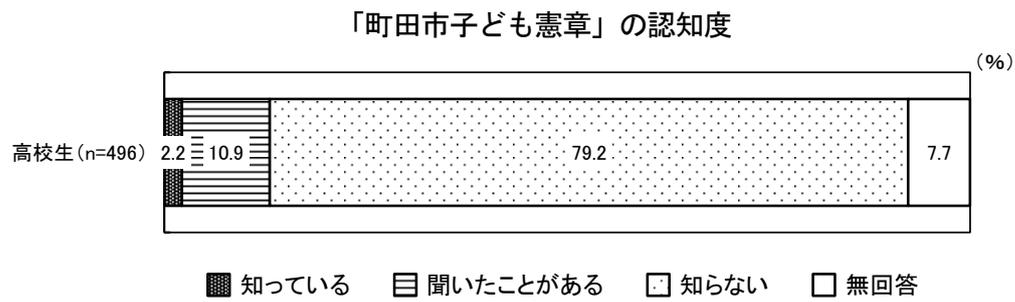
		い自 られを る好 こき とで	いさ仲 じれ間 めたは らりず れ、れ ない こと	が遊や でんち きだ るり こと とス ポ ー ツ	特 にな し	無 回 答	
高校生	(n=496)	24.6	20.4	12.1	14.7	1.8	
学年別	高校1年生	(n=153)	21.6	27.5	13.7	20.9	0.0
	高校2年生	(n=204)	28.4	20.1	14.7	10.8	0.5
	高校3年生	(n=127)	23.6	14.2	6.3	15.0	0.0

	全体より5%以上高い項目	%
高校1年生	仲間はずれにされたり、いじめられないこと	27.5
高校2年生	将来の夢に向かって、やりたいことができること	48.5

	全体より5%以上低い項目	%
高校3年生	自分の気持ちを自由に言ったり、話したりできること	48.0
	将来の夢に向かって、やりたいことができること	33.1
	仲間はずれにされたり、いじめられないこと	14.2
	自分たちでグループやチームを作って遊んだり、スポーツができること	6.3

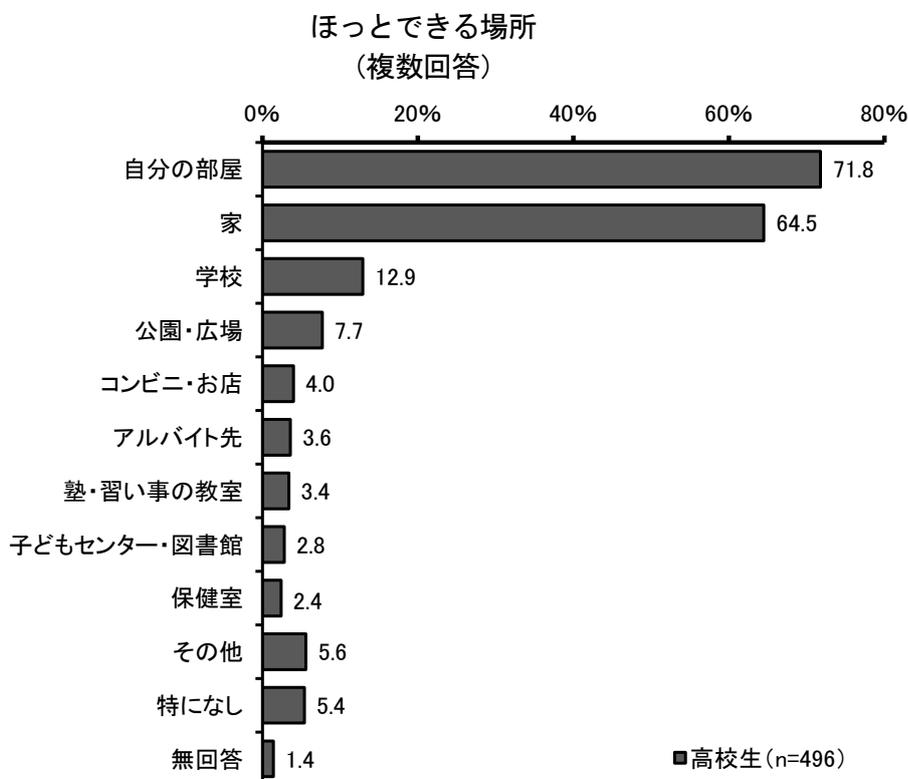
第2部 調査の結果

【問4】あなたは、「町田市子ども憲章」を知っていますか。



(3) 居場所について

【問5】 あなたが、ほっとできる場所はどこですか。
あてはまるものをすべて選んでください。



ほっとできる場所
(複数回答)
(学年別)

(%)

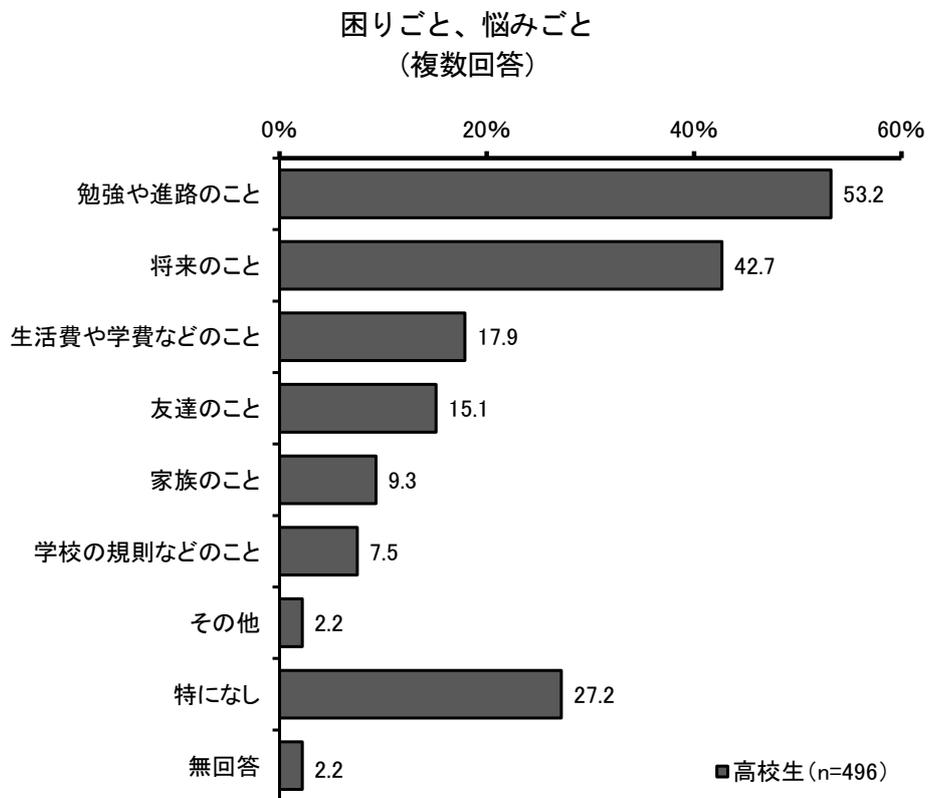
		自分の部屋	家	学校	公園・広場	コンビニ・お店	アルバイト先	
高校生	(n=496)	71.8	64.5	12.9	7.7	4.0	3.6	
学年別	高校1年生	(n=153)	71.9	69.9	11.1	9.2	3.3	2.0
	高校2年生	(n=204)	70.1	65.2	13.7	5.4	4.4	4.4
	高校3年生	(n=127)	74.8	59.8	11.8	7.9	3.9	4.7

		塾・習い事の教室	子どもセンター・図書館	保健室	その他	特になし	無回答
高校生	(n=496)	3.4	2.8	2.4	5.6	5.4	1.4
学年別	高校1年生	(n=153)	5.2	3.9	1.3	7.2	0.7
	高校2年生	(n=204)	2.9	1.5	1.5	4.9	1.0
	高校3年生	(n=127)	1.6	3.1	4.7	5.5	0.0

- 「家」の割合は、学年が上がるごとに低くなっており、高校3年生が59.8%で最も低く、高校1年生で69.9%と最も高くなっています。

(4) 困りごとと悩みごとについて

【問6】 あなたは次のような困りごと、悩みごとはありますか。
あてはまるものをすべて選んでください。



困りごと、悩みごと
(複数回答)
(学年別、性別)

(%)

		の勉強と進路	将来のこと	こ生活費などの	友達のこと	家族のこと	
高校生		(n=496)	53.2	42.7	17.9	15.1	9.3
学年別	高校1年生	(n=153)	54.2	40.5	13.7	17.6	9.2
	高校2年生	(n=204)	56.4	46.6	19.6	15.7	7.8
	高校3年生	(n=127)	48.0	40.2	20.5	11.8	11.0
性別	男性	(n=232)	50.9	37.5	13.8	7.8	2.6
	女性	(n=231)	56.3	47.6	20.3	21.2	14.3

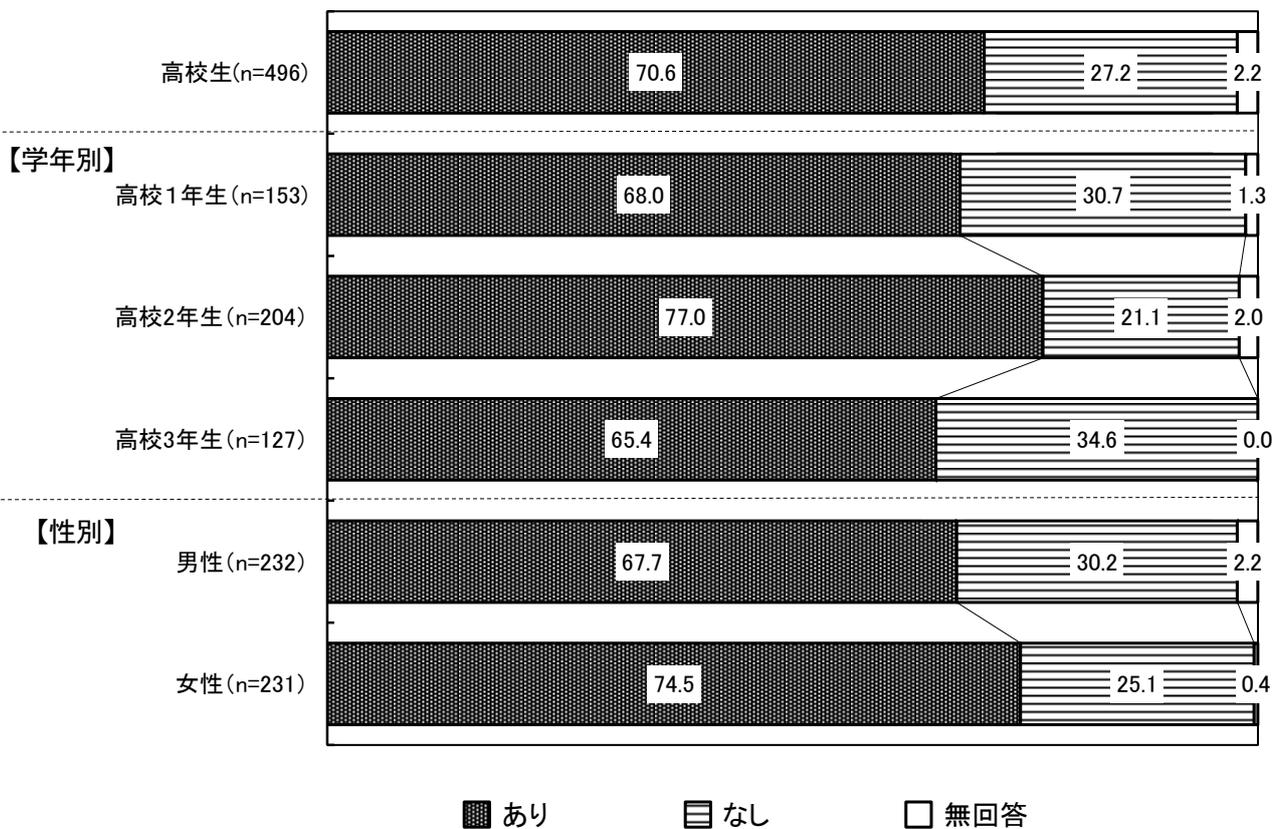
		な学校の規則	その他	特になし	無回答	
高校生		(n=496)	7.5	2.2	27.2	2.2
学年別	高校1年生	(n=153)	11.8	2.0	30.7	1.3
	高校2年生	(n=204)	4.9	3.4	21.1	2.0
	高校3年生	(n=127)	6.3	0.8	34.6	0.0
性別	男性	(n=232)	5.2	3.4	30.2	2.2
	女性	(n=231)	9.1	1.3	25.1	0.4

- 高校3年生は「勉強や進路のこと」(48.0%)が全体と比べて5.2ポイント低くなっています。また、「特になし」の割合は、高校2年生が21.1%で最も低く、高校3年生で34.6%と最も高くなっています。
- 性別にみると、男性は「将来のこと」(37.5%)、「友達のこと」(7.8%)、「家族のこと」(2.6%)の3項目が、全体と比べて5ポイント以上低くなっています。
- 一方で、女性は「友達のこと」(21.2%)、「家族のこと」(14.3%)の2項目が、全体と比べて5ポイント以上高くなっています。

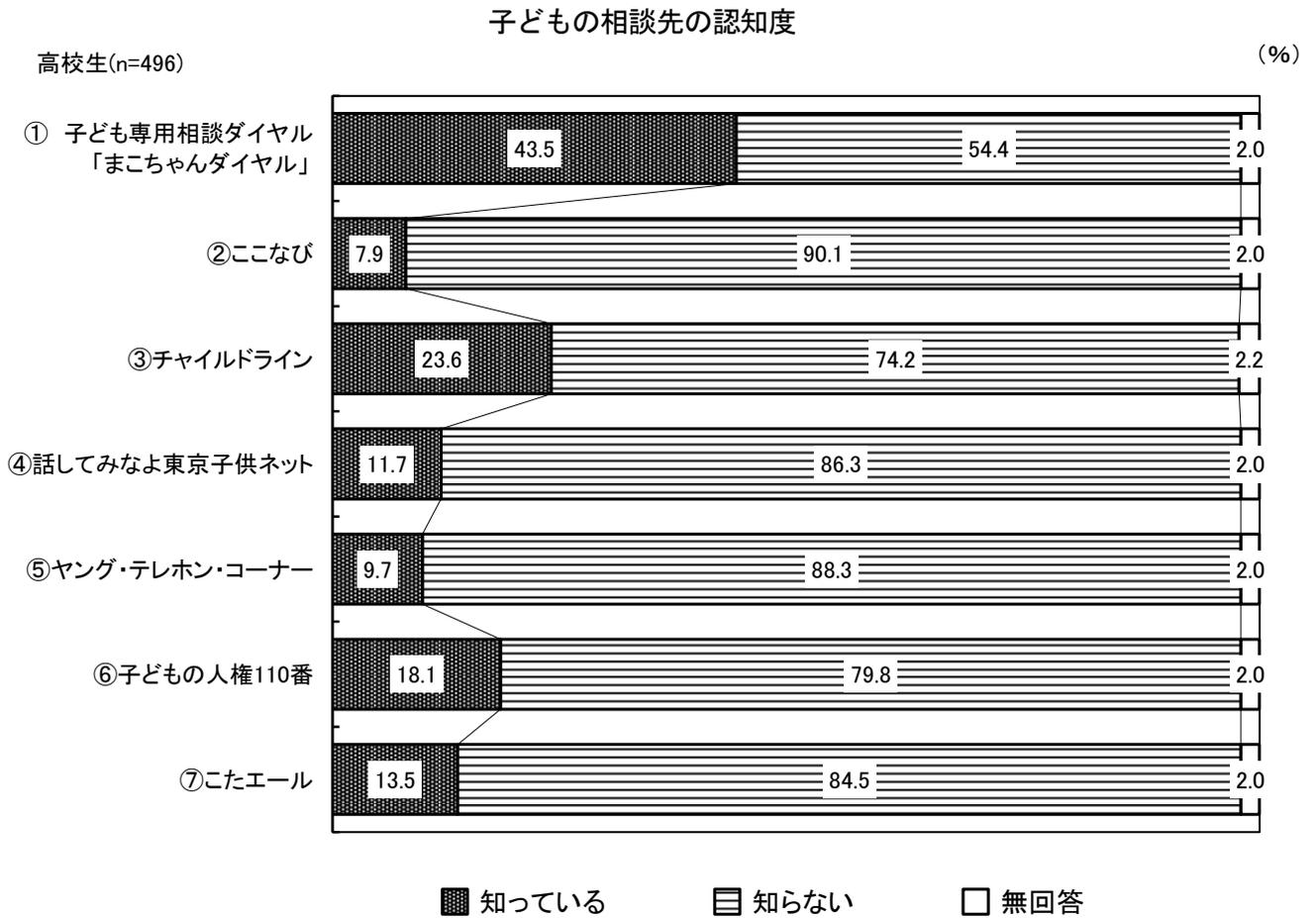
第2部 調査の結果

○参考：困りごと、悩みごとの選択肢を1つ以上選んだ回答を「あり」とした場合
(学年別、性別)

(%)



【問7】あなたは、次の子どもの相談先を知っていますか。



子どもの相談先の認知度
(子どもの権利の認知度別)

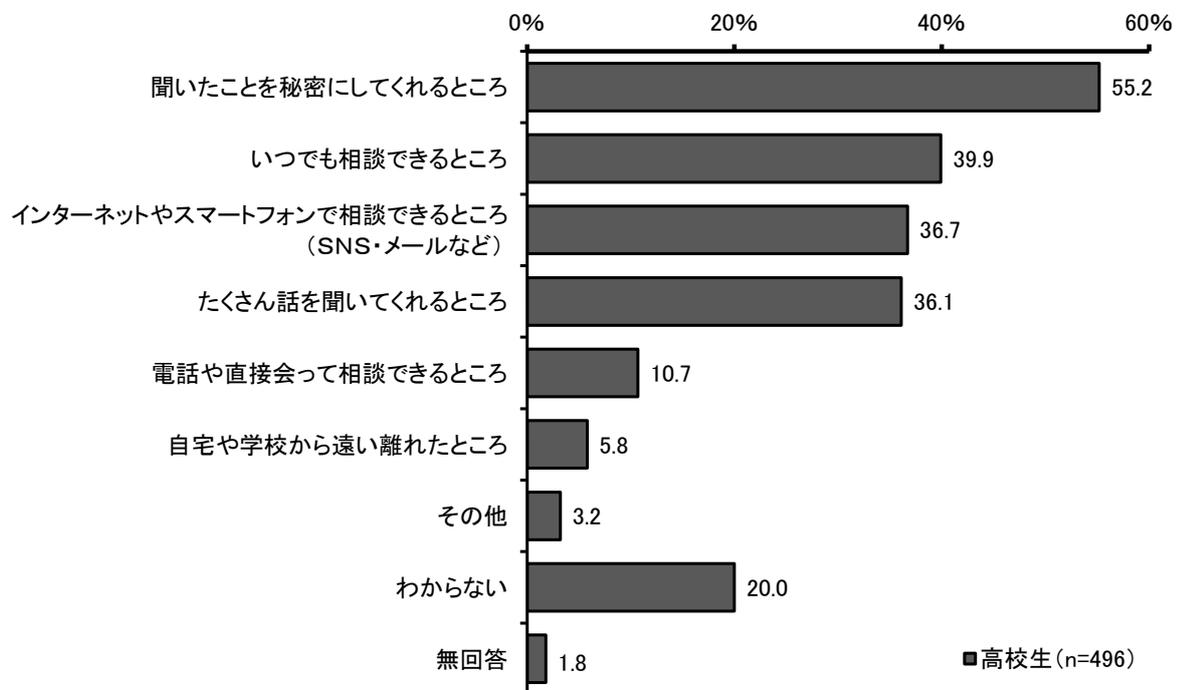
(%)

		知っている	知らない	無回答
① 子ども専用相談ダイヤル 「まこちゃんダイヤル」	高校生 (n=496)	43.5	54.4	2.0
	知っている (n=106)	50.9	46.2	2.8
	聞いたことがある (n=162)	42.0	58.0	0.0
	知らない (n=220)	41.4	56.8	1.8
② ここなび	高校生 (n=496)	7.9	90.1	2.0
	知っている (n=106)	17.0	80.2	2.8
	聞いたことがある (n=162)	6.8	93.2	0.0
	知らない (n=220)	4.1	94.1	1.8
③ チャイルドライン	高校生 (n=496)	23.6	74.2	2.2
	知っている (n=106)	34.9	62.3	2.8
	聞いたことがある (n=162)	24.7	74.7	0.6
	知らない (n=220)	17.3	80.9	1.8
④ 話してみなよ東京子供ネット	高校生 (n=496)	11.7	86.3	2.0
	知っている (n=106)	22.6	74.5	2.8
	聞いたことがある (n=162)	9.3	90.7	0.0
	知らない (n=220)	8.2	90.0	1.8
⑤ ヤング・テレホン・コーナー	高校生 (n=496)	9.7	88.3	2.0
	知っている (n=106)	15.1	82.1	2.8
	聞いたことがある (n=162)	11.1	88.9	0.0
	知らない (n=220)	5.9	92.3	1.8
⑥ 子どもの人権110番	高校生 (n=496)	18.1	79.8	2.0
	知っている (n=106)	36.8	60.4	2.8
	聞いたことがある (n=162)	16.7	83.3	0.0
	知らない (n=220)	10.5	87.7	1.8
⑦ こたエール	高校生 (n=496)	13.5	84.5	2.0
	知っている (n=106)	17.0	80.2	2.8
	聞いたことがある (n=162)	16.0	84.0	0.0
	知らない (n=220)	10.0	88.2	1.8

- 子どもの権利の認知度別にみると、子どもの権利を知っている人は「知っている」の割合がすべての項目で全体に比べて高くなっており、特に『⑥ 子どもの人権110番』は18.7ポイント高くなっています。

【問8】あなたは、困ったり、悩んだ場合、どのような相談窓口であれば相談したいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

困ったり、悩んだ場合に相談したいところ
(複数回答(3つまで))



第2部 調査の結果

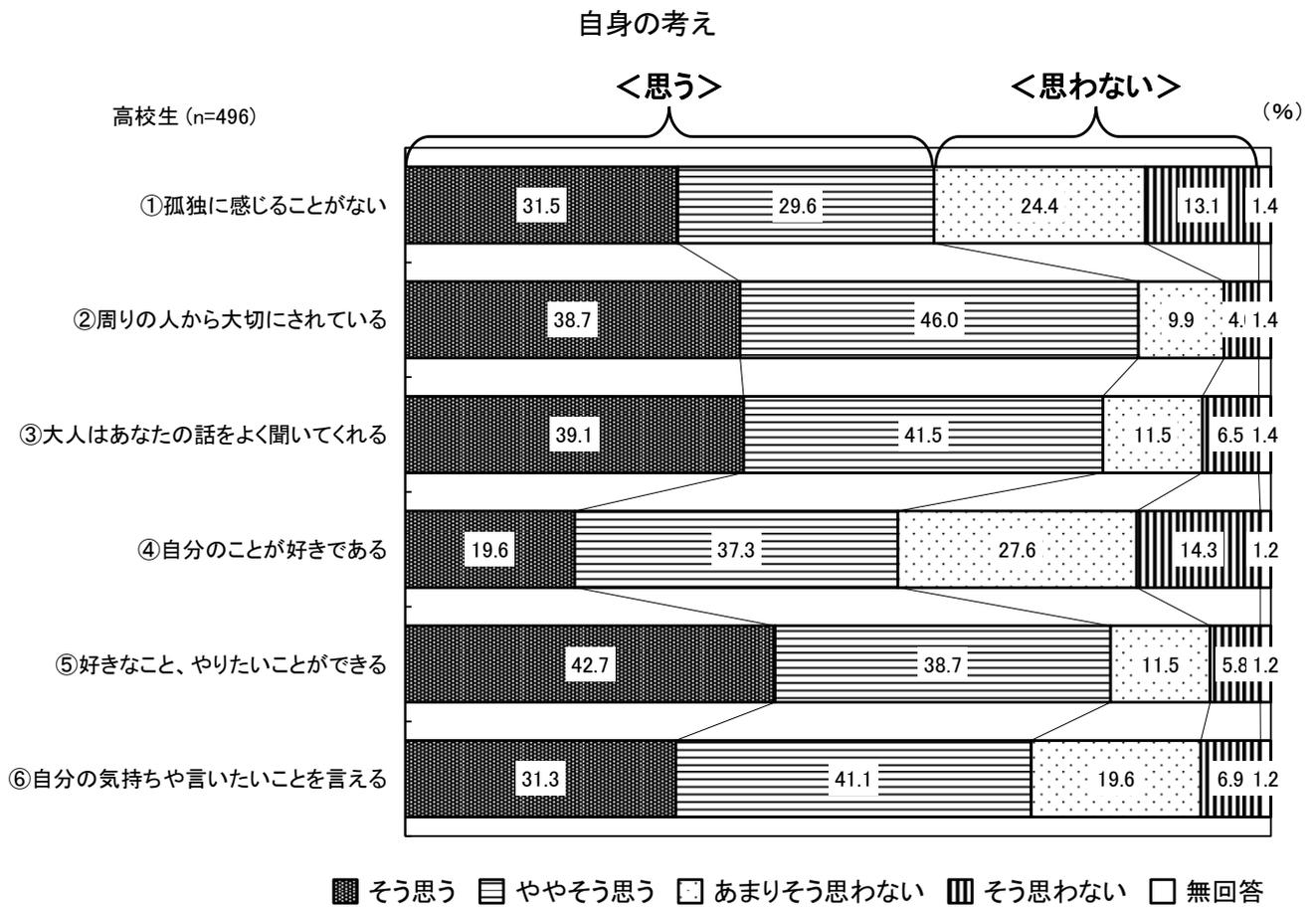
困ったり、悩んだ場合に相談したいところ
 (複数回答 (3つまで))
 (学年別、性別)

(%)

			し聞いてくれたことを秘密に	といつでも相談できる	N相談できるメールなど(S)	スマイターネットや	聞いたくさん話を	電話や直接会って
高校生		(n=496)	55.2	39.9	36.7	36.1	10.7	
学年別	高校1年生	(n=153)	56.2	38.6	30.7	32.7	13.1	
	高校2年生	(n=204)	60.3	49.0	43.1	41.2	9.8	
	高校3年生	(n=127)	46.5	28.3	34.6	32.3	8.7	
性別	男性	(n=232)	50.0	34.5	31.0	32.8	9.1	
	女性	(n=231)	61.9	47.2	45.0	41.6	12.1	
			遠い自宅や離れた学校から	その他	わからない	無回答		
高校生		(n=496)	5.8	3.2	20.0	1.8		
学年別	高校1年生	(n=153)	4.6	3.9	26.8	0.7		
	高校2年生	(n=204)	6.4	2.9	12.3	1.5		
	高校3年生	(n=127)	7.1	3.1	25.2	0.8		
性別	男性	(n=232)	6.5	3.4	24.6	2.2		
	女性	(n=231)	5.6	2.6	13.4	0.0		

(5) 自身の気持ちについて

【問9】 次のことについて、あなた自身の考えを教えてください。



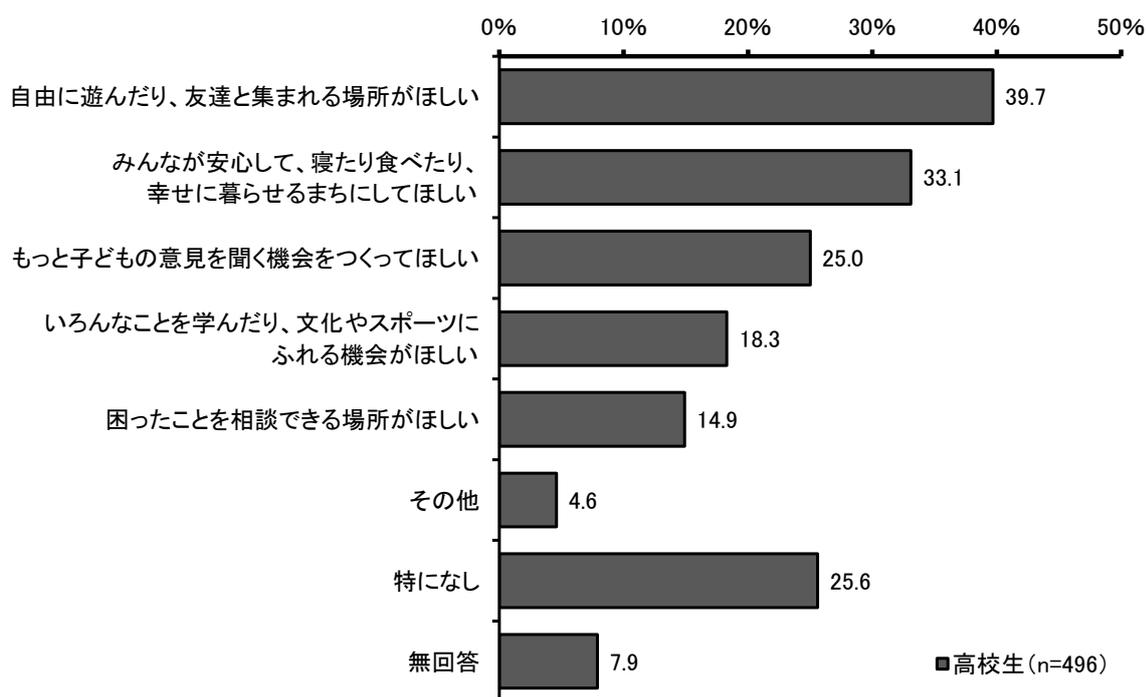
※<思う>と<思わない>の割合を整理した表は、24ページを参照

(6) 意見を伝えるイベントについて

【問10】 町田市には、町田市の未来のまちづくりなどについて、子どもが大人に意見を伝えるイベントとして「若者が市長と語る会」「町田市市民参加型事業評価」などがあります。

あなたは、町田市の未来のまちづくりのイベントに参加するとしたら、大人に何を伝えたいですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

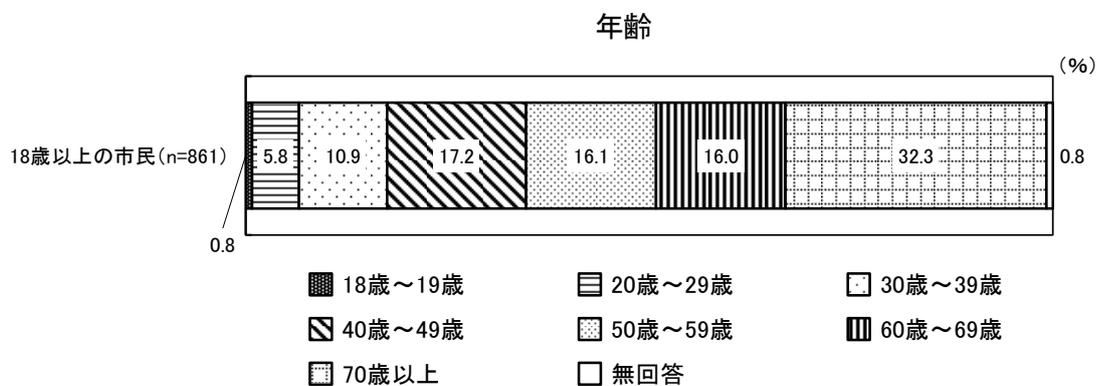
町田市の未来のまちづくりのイベントで大人に伝えたいこと
(複数回答(3つまで))



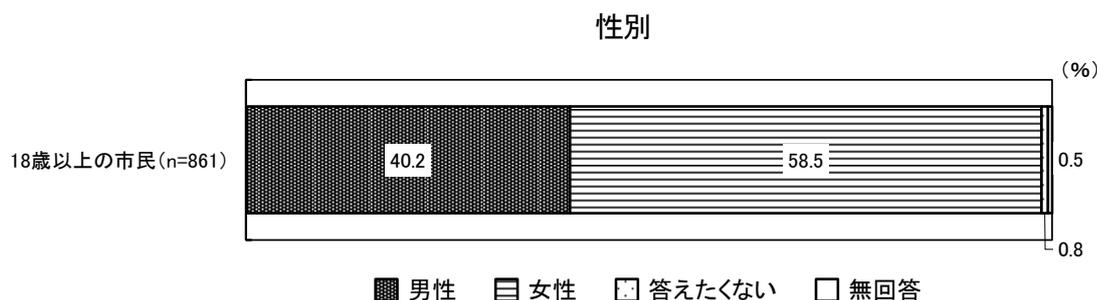
4 【調査③】 18歳以上の市民の結果

(1) 基本属性

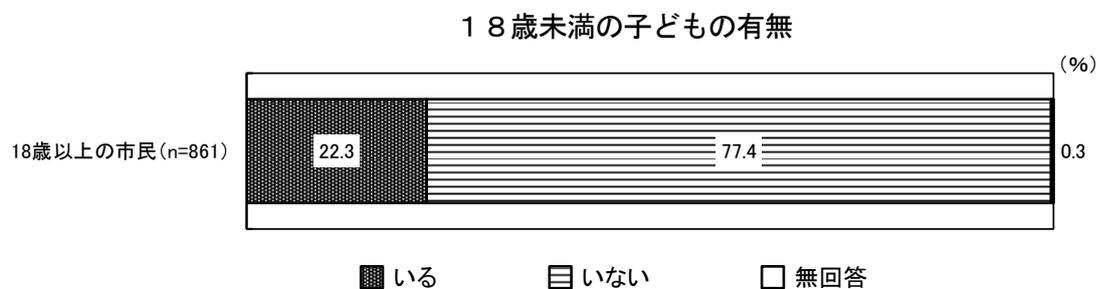
【F1】 あなた（あて名のご本人）の2022年10月1日現在の年齢を教えてください。



【F2】 あなたの性別を教えてください。

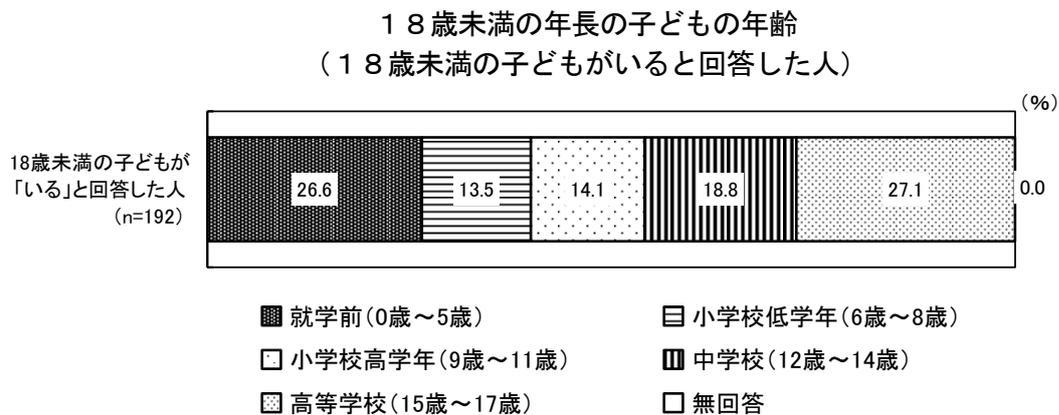


【F3】 あなたには、18歳未満のお子さんはいらっしゃいますか。



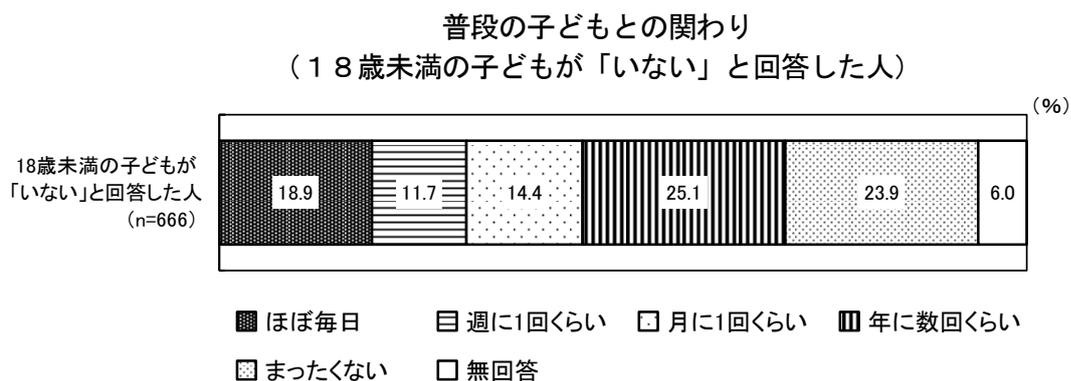
【F3-1】 (F3で「1. いる」と回答した人)

18歳未満のお子さんで一番年長のお子さんの年齢を教えてください。



【F3-2】 (F3で「2. いない」と回答した人)

あなたは、普段の生活の中で子どもと関わる機会がありますか。



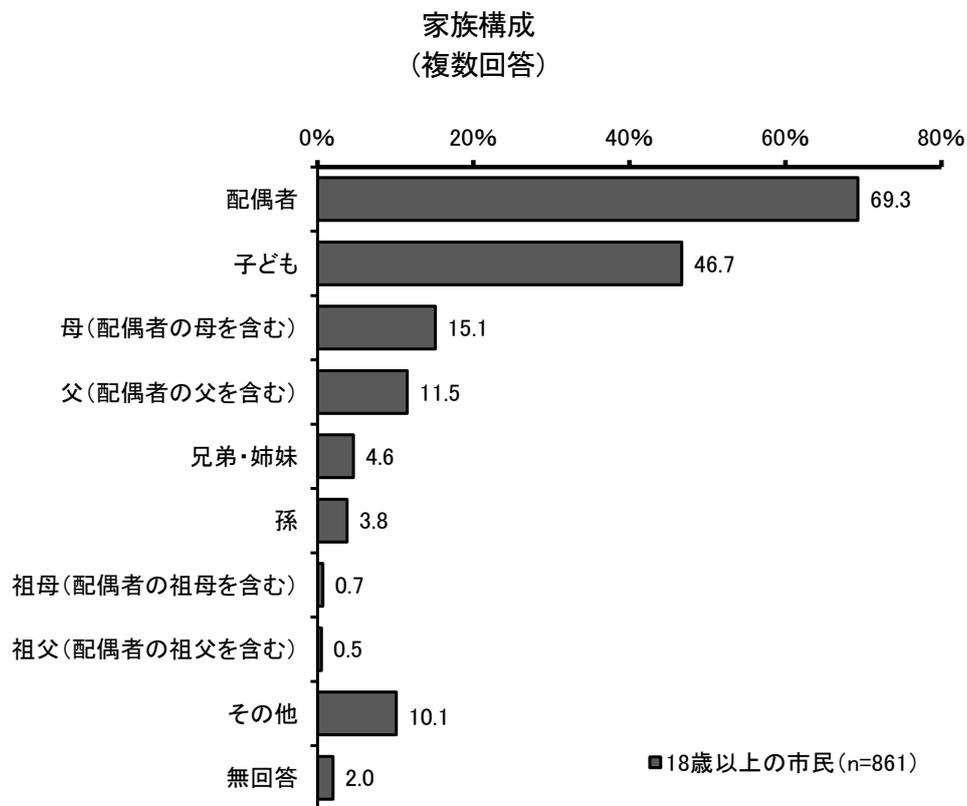
○参考：F3 (18歳未満の子どもの有無) の回答人数の内訳

選択肢	回答人数
18歳未満の子どもが「いる」人	192
18歳未満の子どもが「いない」人	666
無回答	3

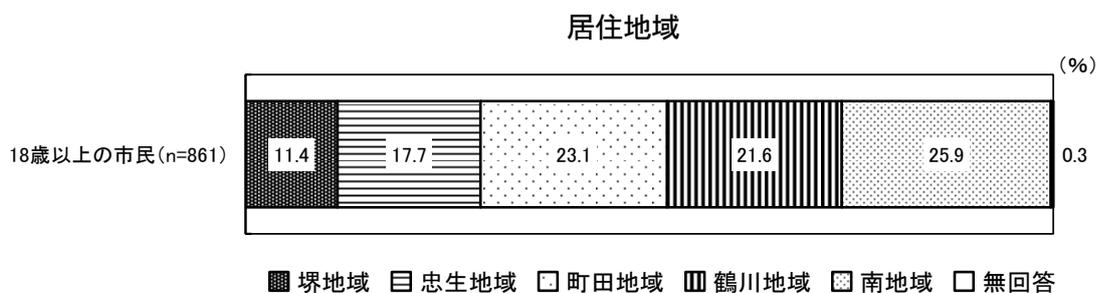
※「無回答」がいるため、F3-1、F3-2の合計はF3と一致しない

第2章 調査の結果

【F 4】あなたと暮らしている人を教えてください。
あてはまるものをすべて選んでください。



【F 5】現在、あなたがお住まいの地域を教えてください。



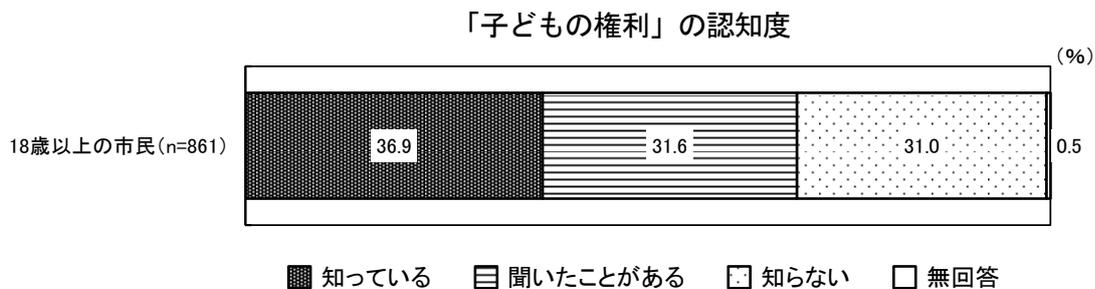
(2) 子どもの権利について

【問1】子どもには大切な「子どもの権利」があります。

「自由に遊んで、学校で勉強ができること」「ごはんや寝るところがあって、安心して暮らせること」「自分の思っていることを言えて、やりたいことができること」

「怖い思いをしたり、痛いことをされたりしないこと」などです。

あなたは、そんな「子どもの権利」をこのアンケートの前に知っていましたか。

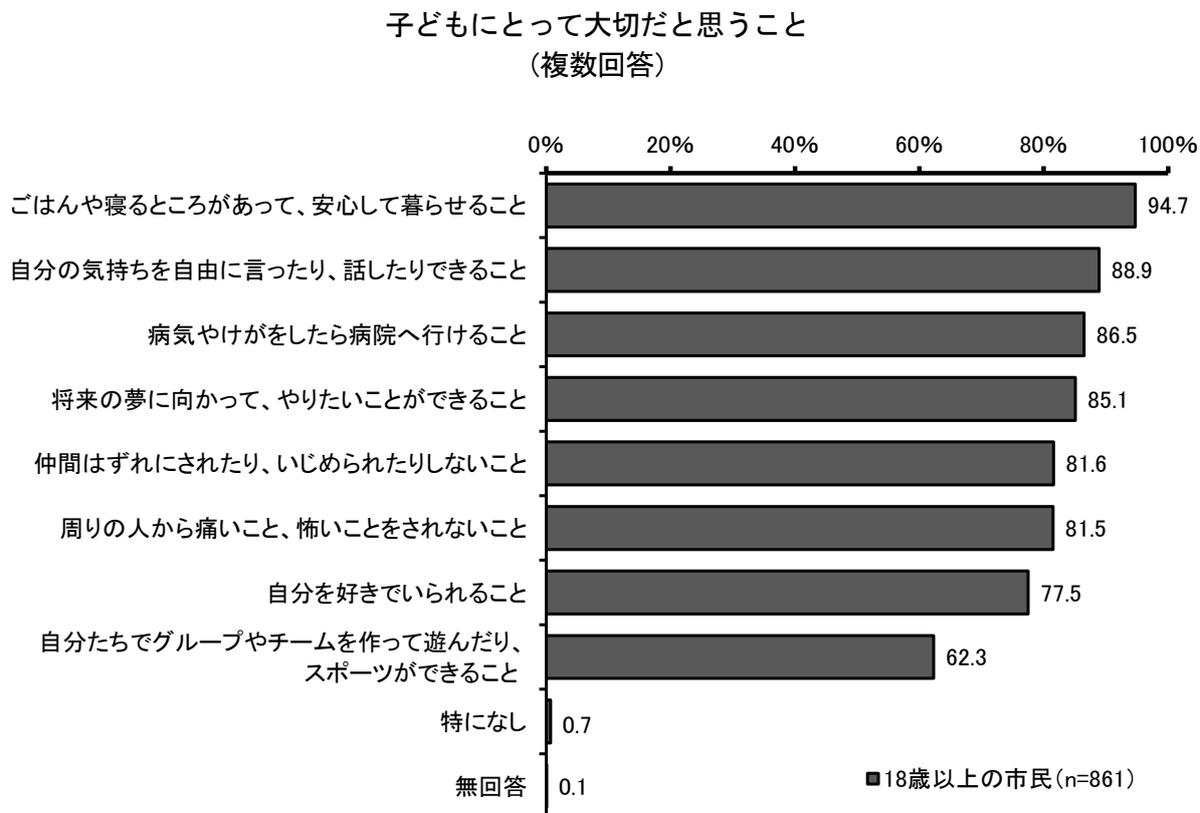


「子どもの権利」の認知度
(年代別、18歳未満の子どもの有無別)

			知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
18歳以上の市民		(n=861)	36.9	31.6	31.0	0.5
年代別	18歳～19歳	(n=7)	71.4	0.0	28.6	0.0
	20歳～29歳	(n=50)	26.0	28.0	46.0	0.0
	30歳～39歳	(n=94)	29.8	22.3	47.9	0.0
	40歳～49歳	(n=148)	23.0	38.5	38.5	0.0
	50歳～59歳	(n=139)	36.0	28.8	35.3	0.0
	60歳～69歳	(n=138)	39.9	37.7	22.5	0.0
	70歳以上	(n=278)	47.1	30.9	20.9	1.1
18歳未満の子どもの有無別	いる	(n=192)	31.8	32.8	35.4	0.0
	いない	(n=666)	38.4	31.2	29.9	0.5

- ・「知っている」の割合は、年代が上がるごとに高くなっています。
- ・18歳未満の子どもの有無別にみると、「知っている」の割合は、18歳未満の子どもの「いる」と回答した人よりも、「いない」と回答した人の方が高くなっています。

【問2】あなたが、子どもにとって大切だと思うことを次の中から選んでください。
あてはまる番号をすべて選んでください。



子どもにとって大切だと思うこと
 (複数回答)
 (年代別、18歳未満の子どもの有無別)

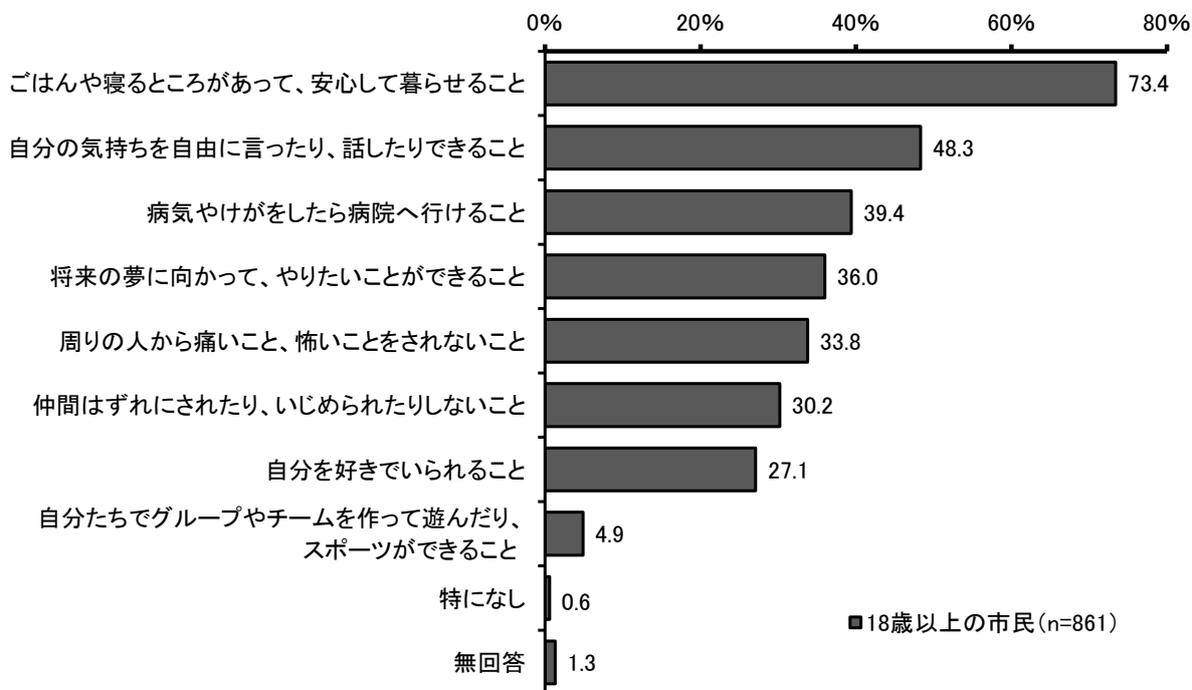
(%)

		暮がご らあは せつん てや こ、寝 と安 心し てろ	話自自 し由分 たにの り言気 でっ持 きるた るり こと、 と	病病 院気 へや 行け けが るを こと たら	こ向将 とか来 がっの でて夢 きる、 やに こり たい	いさ仲 じれ間 めたは らりず れ、れ ないに こと	
18歳以上の市民		(n=861)	94.7	88.9	86.5	85.1	81.6
年代別	18歳～19歳	(n=7)	85.7	100.0	100.0	100.0	71.4
	20歳～29歳	(n=50)	96.0	78.0	82.0	82.0	74.0
	30歳～39歳	(n=94)	94.7	85.1	81.9	83.0	73.4
	40歳～49歳	(n=148)	96.6	89.9	84.5	85.8	81.8
	50歳～59歳	(n=139)	94.2	89.9	90.6	84.9	83.5
	60歳～69歳	(n=138)	93.5	88.4	84.1	81.2	86.2
	70歳以上	(n=278)	94.6	91.0	88.8	87.8	82.7
18歳未満の 子どもの 有無別	いる	(n=192)	96.4	92.2	87.5	88.5	80.2
	いない	(n=666)	94.3	88.1	86.5	84.4	82.3
			を痛周 さいり れこの なと人 い、か こ怖ら といこ こと	い自 ら分 れを る好 こき とで	が遊や自 でんチ分 きだーた るりムち こと、を とス作グ ポっポ ーてー ツ プ	特 にな し	無 回 答
18歳以上の市民		(n=861)	81.5	77.5	62.3	0.7	0.1
年代別	18歳～19歳	(n=7)	71.4	85.7	85.7	0.0	0.0
	20歳～29歳	(n=50)	76.0	70.0	46.0	0.0	0.0
	30歳～39歳	(n=94)	81.9	76.6	45.7	0.0	0.0
	40歳～49歳	(n=148)	83.8	81.1	62.2	0.0	0.0
	50歳～59歳	(n=139)	84.9	82.0	59.0	0.0	0.0
	60歳～69歳	(n=138)	84.8	76.8	59.4	1.4	0.0
	70歳以上	(n=278)	78.1	74.8	73.0	1.4	0.0
18歳未満の 子どもの 有無別	いる	(n=192)	83.9	85.9	61.5	0.0	0.0
	いない	(n=666)	81.1	75.2	62.6	0.9	0.0

- 20歳～29歳は、8つの項目のうち5つの項目で、全体と比べて5ポイント以上低くなっています。
- 70歳以上は、「自分たちでグループやチームを作って遊んだり、スポーツができること」(73.0%)が、全体と比べて10.7ポイント高くなっています。
- 18歳未満の子どもが「いる」と回答した人は、「自分を好きでいられること」(85.9%)が、全体と比べて8.4ポイント高くなっています。

【問3】あなたが、子どもにとって大切なことで、より大切にすべきと思うことを次の中から選んでください。あてはまるものを3つまで選んでください。

子どもにとって大切なことで、より大切にすべきと思うこと
(複数回答(3つまで))



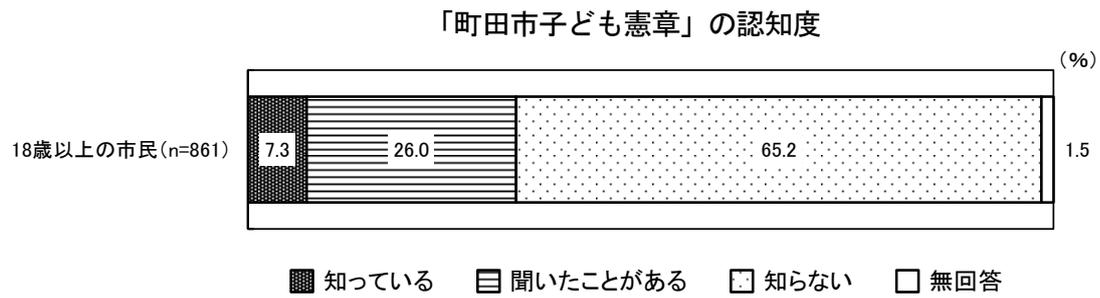
子どもにとって大切なことで、より大切にすべきと思うこと
 (複数回答 (3つまで))
 (年代別、18歳未満の子どもの有無別)

(%)

		暮がご らあは せつん てや こ、寝 と安 心と しこ てろ	話自自 し由分 たにの り言気 でつ持 できた るり こと、 と	病病 院気 へや 行け けが るを こと たら	こ向将 とかの がっ でて でき るや こり たい	を痛周 さいり されこの ない、か こ怖ら といこ と		
18歳以上の市民		(n=861)	73.4	48.3	39.4	36.0	33.8	
年代別	18歳～19歳	(n=7)	42.9	57.1	57.1	42.9	0.0	
	20歳～29歳	(n=50)	68.0	44.0	36.0	28.0	50.0	
	30歳～39歳	(n=94)	72.3	44.7	41.5	23.4	41.5	
	40歳～49歳	(n=148)	77.0	42.6	36.5	34.5	38.5	
	50歳～59歳	(n=139)	78.4	50.4	43.2	30.9	36.7	
	60歳～69歳	(n=138)	69.6	44.2	37.0	32.6	32.6	
	70歳以上	(n=278)	73.4	53.6	39.6	46.0	26.3	
18歳未満の 子どもの 有無別	いる	(n=192)	70.3	53.1	38.0	33.3	35.4	
	いない	(n=666)	74.5	47.0	39.9	36.8	33.5	
			いさ仲 じれ間 めたは らりず れ、れ ない こと	い自 ら分 れを る好 き こと	が遊 でん きだ るり こと とス ポ ー ツ	や自 チ分 だ りム ち を 作 グ ッ プ	特 に な し	無 回 答
18歳以上の市民		(n=861)	30.2	27.1	4.9	0.6	1.3	
年代別	18歳～19歳	(n=7)	14.3	85.7	14.3	0.0	0.0	
	20歳～29歳	(n=50)	38.0	28.0	6.0	0.0	2.0	
	30歳～39歳	(n=94)	28.7	36.2	0.0	0.0	0.0	
	40歳～49歳	(n=148)	31.8	26.4	3.4	0.0	0.0	
	50歳～59歳	(n=139)	24.5	28.1	1.4	0.0	0.7	
	60歳～69歳	(n=138)	33.3	30.4	2.9	0.7	1.4	
	70歳以上	(n=278)	30.2	20.1	9.7	1.4	2.2	
18歳未満の 子どもの 有無別	いる	(n=192)	24.5	37.0	3.1	0.0	0.5	
	いない	(n=666)	32.0	24.3	5.3	0.8	1.4	

- 「周りの人から痛いこと、怖いことをされないこと」の割合は、年代が上がるごとに低くなっています。
- 70歳以上は、「将来の夢に向かって、やりたいことができること」(46.0%)が、全体よりも10.0ポイント高くなっています。
- 18歳未満の子どもが「いる」と回答した人は、「自分を好きでいられること」(37.0%)が、全体と比べて9.9ポイント高くなっています。

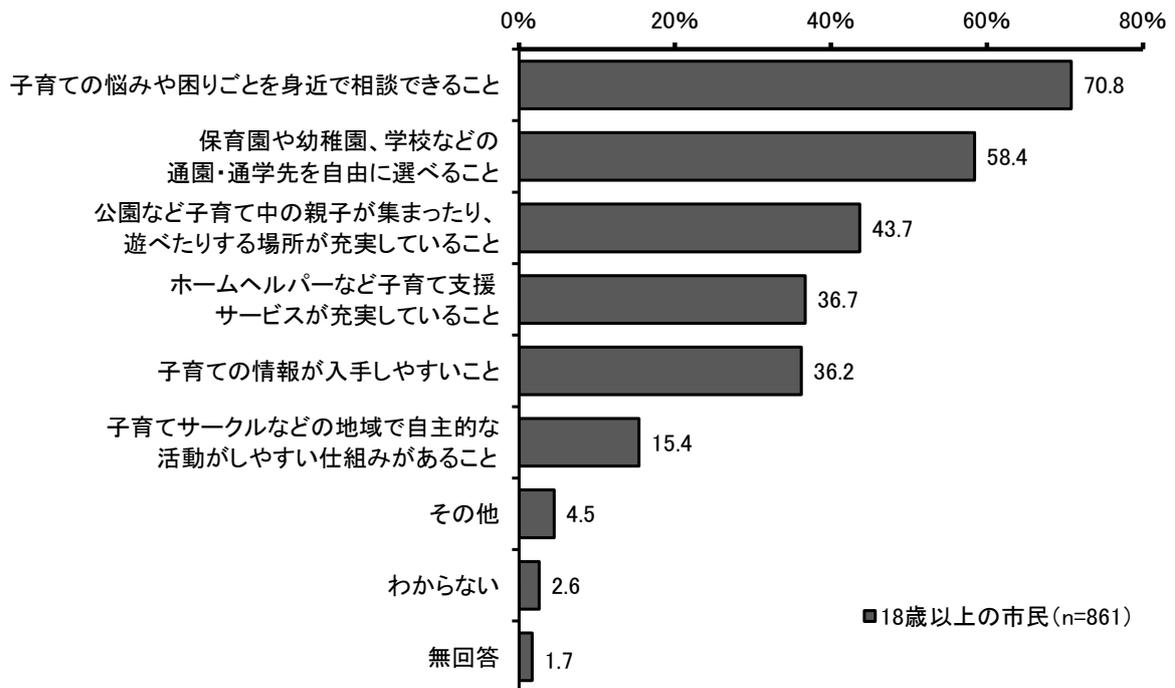
【問4】あなたは、「町田市子ども憲章」を知っていますか。



(3) 子育てについて

【問5】あなたは、子育てしやすい環境に必要なものは何だと思えますか。
あてはまるものを3つまで選んでください。

子育てしやすい環境に必要なもの
(複数回答 (3つまで))

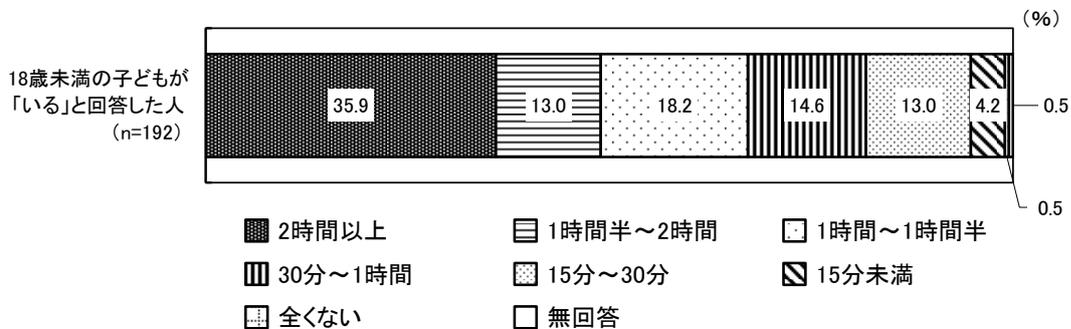


※問6～8は18歳未満の子どもが「いる」と回答した人のみ回答

【問6】 (F3-1で「1. いる」と回答した人)

あなたは、普段、1日の中でお子さんとどの程度会話をしますか。

1日の中で子どもと会話をする時間
(18歳未満の子どもが「いる」と回答した人)



【問7】 (F3-1で「1. いる」と回答した人)

あなたは、お子さんと話をしている意見がかみ合わない時は、どのように解決しますか。

- 「その他」の回答は、「まだ話し合いをできる年齢では無い」、「その時の状況による」などとなっています。

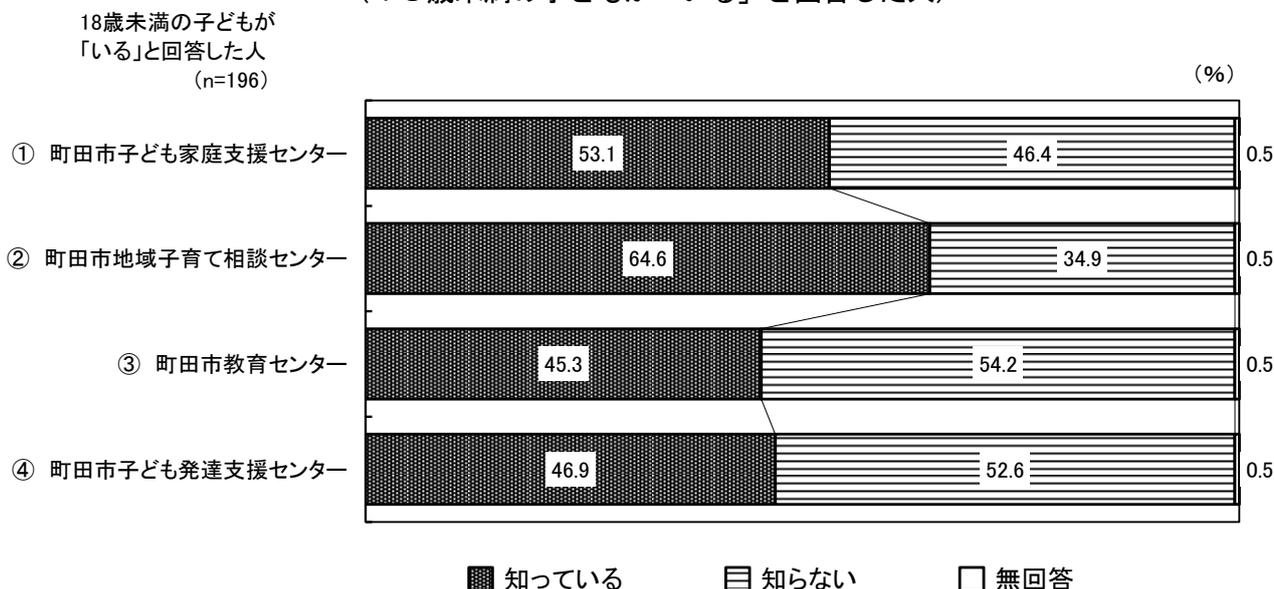
子どもと意見が合わない時の解決方法
(18歳未満の子どもが「いる」と回答した人)



【問8】 (F3-1で「1. いる」と回答した人)

あなたは、次の市内の子育てに関する支援機関や窓口を知っていますか。

市内の子育て支援の機関・窓口の認知度
(18歳未満の子どもが「いる」と回答した人)



市内の子育て支援の機関・窓口の認知度
(18歳未満の子どもが「いる」と回答した人)
(子どもの権利の認知度別)

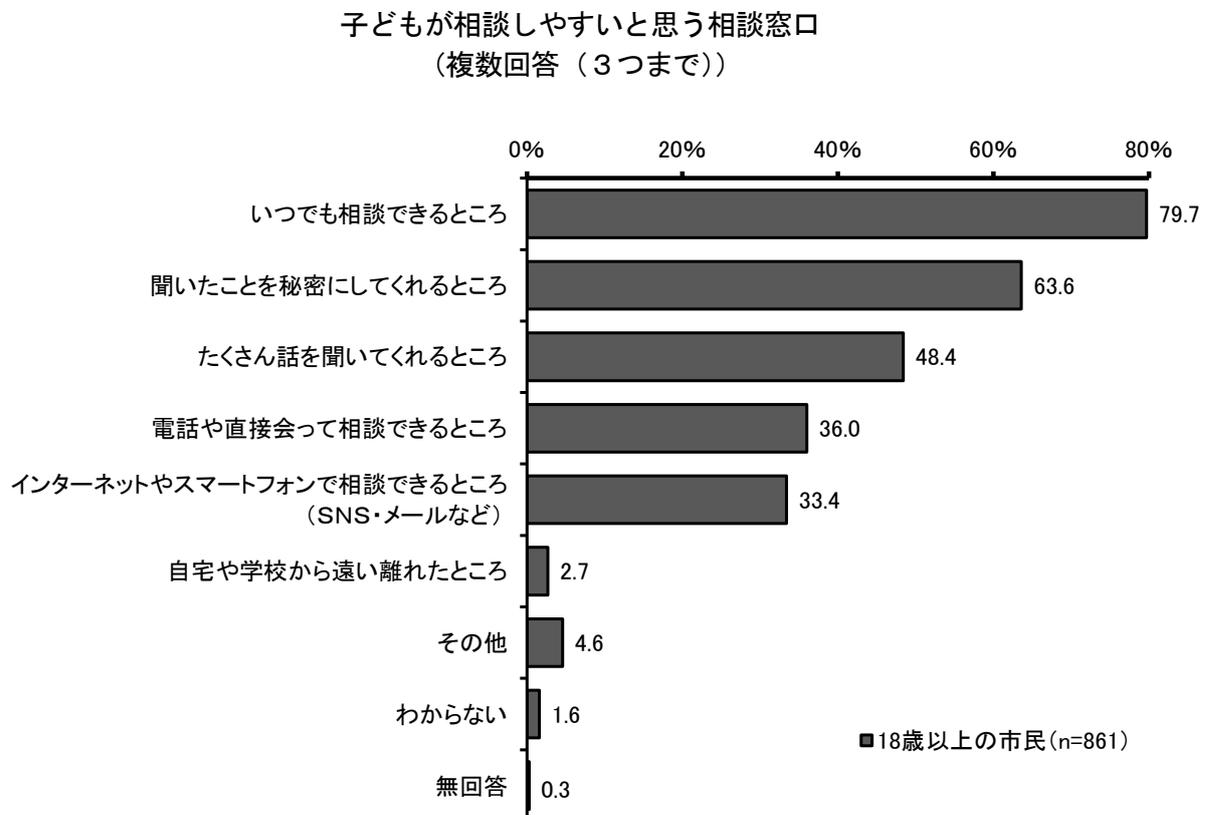
(%)

		知っている	知らない	無回答
① 町田市子ども家庭支援センター	18歳以上の市民 (n=192)	53.1	46.4	0.5
	知っている (n=61)	63.9	34.4	1.6
	聞いたことがある (n=63)	61.9	38.1	0.0
	知らない (n=68)	35.3	64.7	0.0
② 町田市地域子育て相談センター	18歳以上の市民 (n=192)	64.6	34.9	0.5
	知っている (n=61)	75.4	23.0	1.6
	聞いたことがある (n=63)	63.5	36.5	0.0
	知らない (n=68)	55.9	44.1	0.0
③ 町田市教育センター	18歳以上の市民 (n=192)	45.3	54.2	0.5
	知っている (n=61)	57.4	41.0	1.6
	聞いたことがある (n=63)	49.2	50.8	0.0
	知らない (n=68)	30.9	69.1	0.0
④ 町田市子ども発達支援センター	18歳以上の市民 (n=192)	46.9	52.6	0.5
	知っている (n=61)	55.7	42.6	1.6
	聞いたことがある (n=63)	54.0	46.0	0.0
	知らない (n=68)	32.4	67.6	0.0

- 子どもの権利の認知度別にみると、子どもの権利を知っている人は、いずれの市内の子育てに関する支援機関や窓口の「知っている」割合が全体よりも高い傾向がみられます。

(4) 子どもの悩み・相談窓口について

【問9】あなたは、子どもが困ったり、悩んだりした場合、どのような相談窓口であれば、子どもは相談しやすいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。



子どもが相談しやすいと思う相談窓口
 (複数回答 (3つまで))
 (年代別、18歳未満の子どもの有無別)

(%)

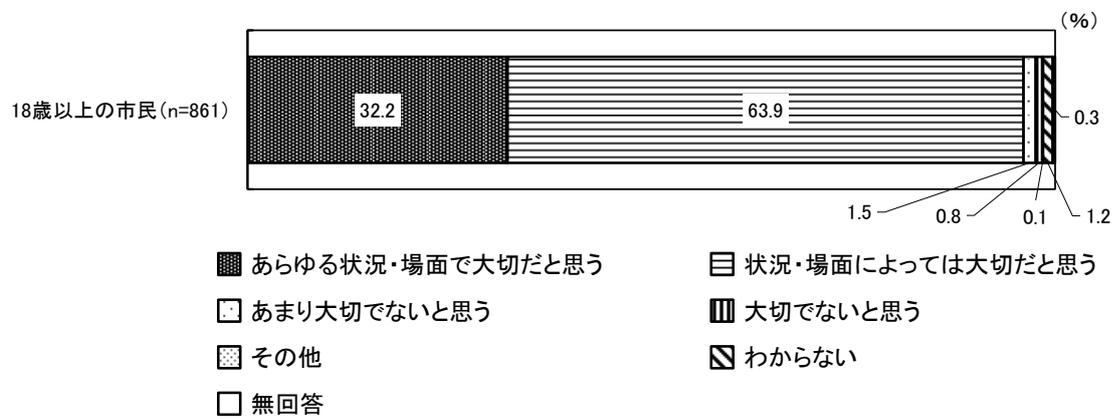
		とい つ で も 相 談 で き る	し 聞 て い く た れ こ と を 秘 密 に	聞 た く さ ん 話 を と こ ろ	相 電 話 や 直 接 会 っ て 相 談 で き る と こ ろ	N相 S談 ・ メ ー ル な ど の こ ろ (S)
18歳以上の市民		(n=861) 79.7	63.6	48.4	36.0	33.4
年代別	18歳～19歳	(n=7) 100.0	42.9	57.1	14.3	42.9
	20歳～29歳	(n=50) 70.0	84.0	46.0	18.0	44.0
	30歳～39歳	(n=94) 73.4	63.8	58.5	30.9	38.3
	40歳～49歳	(n=148) 77.7	70.9	50.0	21.6	44.6
	50歳～59歳	(n=139) 77.0	55.4	45.3	31.7	43.2
	60歳～69歳	(n=138) 79.7	55.8	51.4	31.9	32.6
	70歳以上	(n=278) 85.6	64.0	44.2	52.5	19.8
18歳未満の 子どもの 有無別	いる	(n=192) 76.6	64.6	56.3	27.6	39.6
	いない	(n=666) 80.6	63.4	46.2	38.3	31.8
		遠 自 宅 離 れ た と こ ろ	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	
18歳以上の市民		(n=861) 2.7	4.6	1.6	0.3	
年代別	18歳～19歳	(n=7) 28.6	0.0	0.0	0.0	
	20歳～29歳	(n=50) 10.0	8.0	2.0	0.0	
	30歳～39歳	(n=94) 6.4	8.5	1.1	0.0	
	40歳～49歳	(n=148) 0.7	4.7	0.7	0.0	
	50歳～59歳	(n=139) 2.9	6.5	0.7	0.0	
	60歳～69歳	(n=138) 2.9	5.1	3.6	0.7	
	70歳以上	(n=278) 0.4	1.8	1.8	0.7	
18歳未満の 子どもの 有無別	いる	(n=192) 2.1	4.2	1.6	0.0	
	いない	(n=666) 2.9	4.8	1.7	0.5	

- 59歳以下では、全体と比べて「インターネットやスマートフォンで相談できるところ(SNS・メールなど)」の割合が高く、「電話や直接会って相談できるところ」の割合が低い傾向がみられます。
- 70歳以上では、「電話や直接会って相談できるところ」の割合が全体と比べて高くなっています。
- 18歳未満の子どもの有無別にみると、18歳未満の子どもが「いる」と回答した人は、「たくさん話を聞いてくれるところ」(56.3%)が全体と比べて7.9ポイント高くなっています。

(5) 市政・まちづくりへの子ども参画について

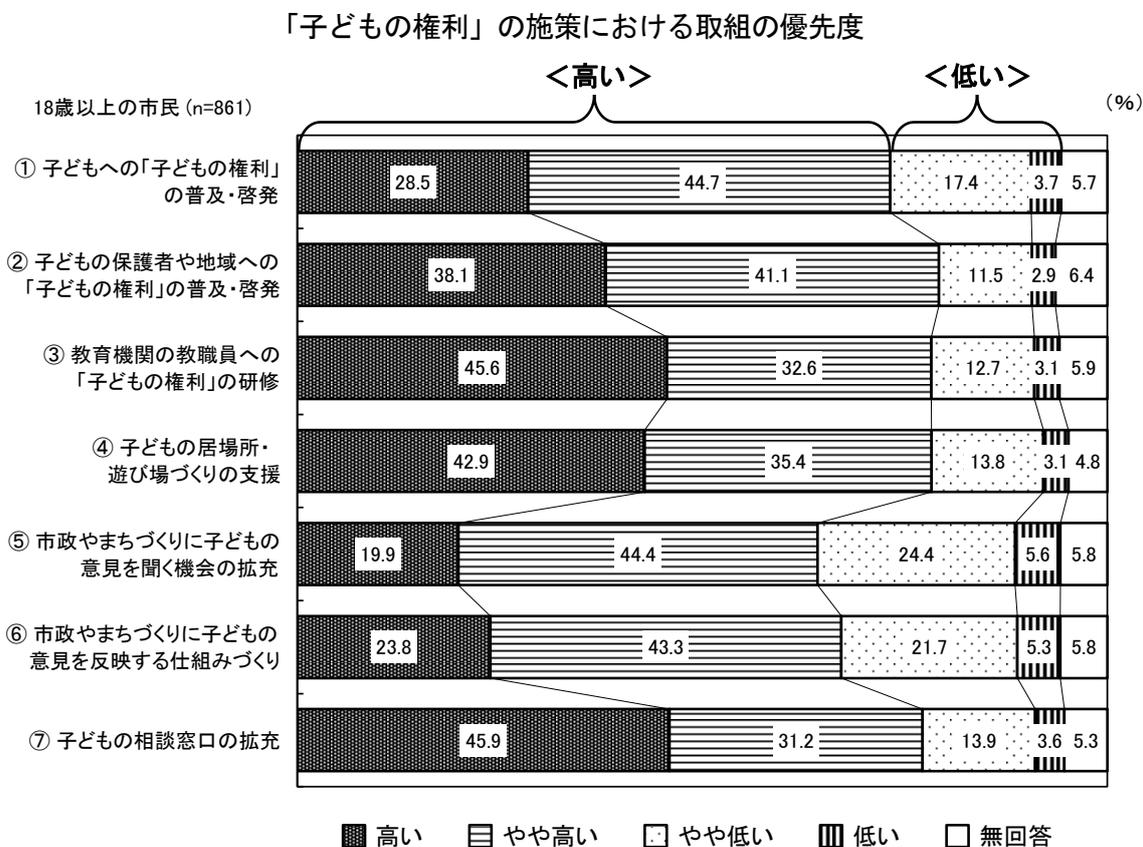
【問10】あなたは、地域活動や市政運営において、子どもの意見を聞くことは大切だと思いますか。

地域活動や市政運営において子どもの意見を聞くことは大切さ



(6) 「子どもの権利」の施策について

【問11】あなたは、次の「子どもの権利」の施策について、それぞれどの程度、取り組むと良いと思いますか。



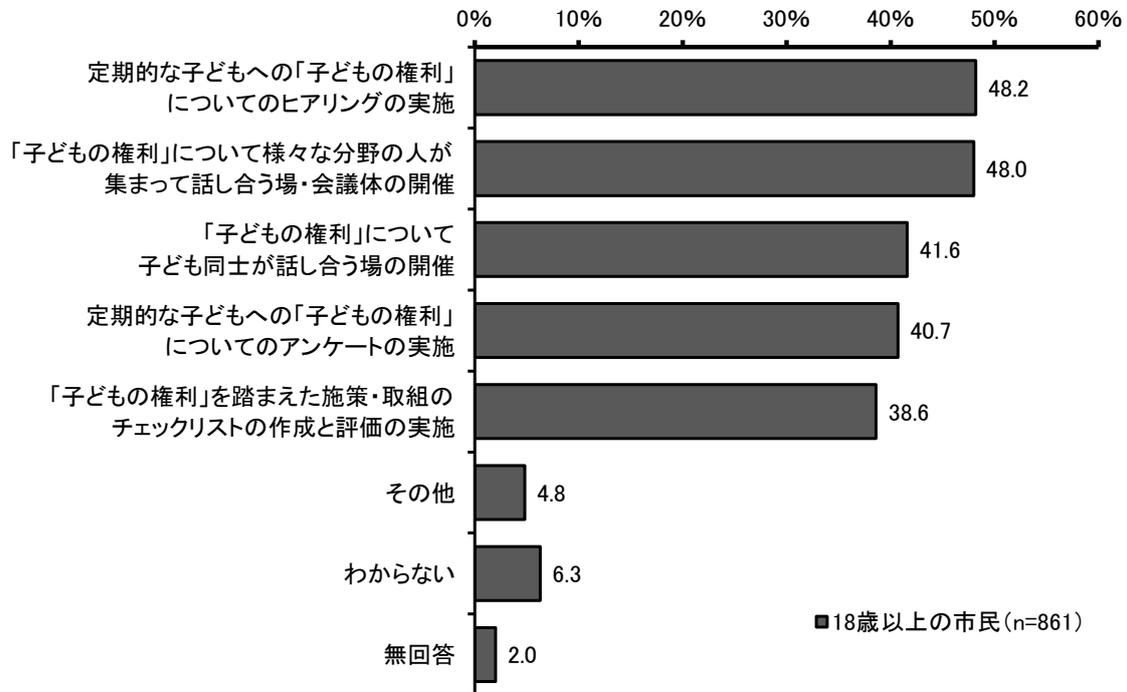
○参考：「高い」と「やや高い」を合計した<高い>、「やや低い」と「低い」を合計した<低い>として整理した場合

	高い	低い
① 子どもへの「子どもの権利」の普及・啓発	73.2	21.1
② 子どもの保護者や地域への「子どもの権利」の普及・啓発	79.2	14.4
③ 教育機関の教職員への「子どもの権利」の研修	78.2	15.8
④ 子どもの居場所・遊び場づくりの支援	<u>78.3</u>	16.9
⑤ 市政やまちづくりに子どもの意見を聞く機会の拡充	64.3	<u>30.0</u>
⑥ 市政やまちづくりに子どもの意見を反映する仕組みづくり	67.1	27.0
⑦ 子どもの相談窓口の拡充	77.1	17.5

※太字下線の項目は、<思う>、<思わない>の最も多い項目です。

【問12】あなたは、「子どもの権利」が守られているかを確認するには、何が重要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

「子どもの権利」が守られているかを確認するために必要なもの
(複数回答(3つまで))



第2章 調査の結果

「子どもの権利」が守られているかを確認するために必要なもの
 (複数回答 (3つまで))
 (年代別、18歳未満の子どもの有無別、子どもの権利の認知度別)

(%)

		のつ「定期 実い子 施てど のもな ヒの子 ア権ど リ利も ンへ グに	う人つ「 場がい子 ・集てど 会ま様も 議つ々の 体てな権 の話分利 開し野 催合の	話つ「子 しいど 合てど う子も 場の権 も同利 開士 催がに	のつ「定期 実い子 施てど のもな アの子 ン権ど ケ利も へ トに	
18歳以上の市民		(n=861)	48.2	48.0	41.6	40.7
年代別	18歳～19歳	(n=7)	28.6	57.1	0.0	28.6
	20歳～29歳	(n=50)	52.0	36.0	48.0	44.0
	30歳～39歳	(n=94)	55.3	50.0	43.6	45.7
	40歳～49歳	(n=148)	51.4	35.8	45.9	49.3
	50歳～59歳	(n=139)	56.8	46.8	39.6	42.4
	60歳～69歳	(n=138)	46.4	55.1	38.4	40.6
	70歳以上	(n=278)	40.6	51.8	41.4	33.1
18歳未満の 子どもの 有無別	いる	(n=192)	50.5	40.6	47.4	51.6
	いない	(n=666)	47.6	50.0	39.8	37.7
子どもの権利 の認知度別	知っている	(n=318)	47.2	51.3	46.9	38.1
	聞いたことがある	(n=272)	49.6	52.6	41.2	41.5
	知らない	(n=267)	48.3	39.7	36.3	43.4
			作の踏 成チま子 とエえど 評ッたも 価ク施の のり策権 実ス・利 施ト取 の組を	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
18歳以上の市民		(n=861)	38.6	4.8	6.3	2.0
年代別	18歳～19歳	(n=7)	42.9	14.3	28.6	0.0
	20歳～29歳	(n=50)	46.0	12.0	6.0	0.0
	30歳～39歳	(n=94)	40.4	5.3	4.3	0.0
	40歳～49歳	(n=148)	27.7	4.7	6.1	0.0
	50歳～59歳	(n=139)	38.8	2.9	5.8	0.0
	60歳～69歳	(n=138)	44.2	5.1	4.3	1.4
	70歳以上	(n=278)	39.6	4.0	7.9	5.4
18歳未満の 子どもの 有無別	いる	(n=192)	33.9	4.2	4.7	0.0
	いない	(n=666)	39.9	5.0	6.8	2.6
子どもの権利 の認知度別	知っている	(n=318)	39.6	5.3	4.1	2.8
	聞いたことがある	(n=272)	40.1	2.9	5.9	1.1
	知らない	(n=267)	36.3	6.0	9.0	1.1

- 18歳未満の子どもの「いる」と回答した人は、「定期的な子どもへの「子どもの権利」についてのアンケートの実施」(51.6%)が最も多くなっています。
- 子どもの権利を知っている人は、上位第1位と第2位の順位が、全体と比べて入れ替わっているほか、上位第3位は、全体と比べて5.3ポイント高くなっています。

○参考：年代別に上位3項目を整理した場合
(年代別)

年代	上位第1位	上位第2位	上位第3位
20歳～ 29歳	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての ヒアリングの実施	「子どもの権利」 について 子ども同士が 話し合う場の開催	「子どもの権利」を 踏まえた施策・取組の チェックリストの 作成と評価の実施
30歳～ 39歳	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての ヒアリングの実施	「子どもの権利」 について 様々な分野の人が 集まって話し合う場・ 会議体の開催	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての アンケートの実施
40歳～ 49歳	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての ヒアリングの実施	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての アンケートの実施	「子どもの権利」 について 子ども同士が 話し合う場の開催
50歳～ 59歳	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての ヒアリングの実施	「子どもの権利」 について 様々な分野の人が 集まって話し合う場・ 会議体の開催	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての アンケートの実施
60歳～ 69歳	「子どもの権利」 について 様々な分野の人が 集まって話し合う場・ 会議体の開催	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての ヒアリングの実施	「子どもの権利」を 踏まえた施策・取組の チェックリストの 作成と評価の実施
70歳以上	「子どもの権利」 について 様々な分野の人が 集まって話し合う場・ 会議体の開催	「子どもの権利」 について 子ども同士が 話し合う場の開催	定期的な子どもへの 「子どもの権利」 についての ヒアリングの実施